

## 令和2年国勢調査結果の概要（郡上市）

<p><b>1-1 人口等基本集計結果</b></p> <p>※人口、世帯、住居に関する結果及び外国人・高齢者世帯等に関する結果</p>	<p>令和3年 11月30日</p>	<p>P2</p>
<p><b>2-1 移動人口の男女・年齢等集計結果</b></p> <p>※人口の転入、転出等の社会動態の結果</p>	<p>令和4年 2月28日</p>	<p>P15</p>
<p><b>3-1 就業状態等基本集計結果</b></p> <p>※人口の労働力状態、従業上の地位、産業・職業大分類等に関する結果</p>	<p>令和4年 5月27日</p>	<p>P23</p>
<p><b>4-1 従業地・通学地による人口・就業状態等集計</b></p> <p>※従業地・通学地による人口の構成、常住地の市区町村と従業地・通学地の市区町村との関係等に関する結果</p>	<p>令和4年 7月21日</p>	<p>P35</p>
<p><b>5-1 移動人口の就業状態等集計</b></p> <p>※移動人口の労働力状態、産業(大分類)・職業(大分類)別構成に関する結果</p>	<p>令和4年 8月31日</p>	<p>P41</p>

## 1-1 人口等基本集計結果

総務省統計局から令和3年11月30日に公表されました、令和2年国勢調査<人口等基本集計結果（人口・世帯数の確定値）>の概要です。

### 基本-1 日本の人口等

- 日本の総人口は、1億2,614万6,099人
- 平成27年の調査に引き続き、人口は減少（H27年から0.7%減）
- 男性は6,134万9,581人、女性は6,479万6,518人で女性が344万6,937人多い。人口性比（女性100人に対する男性の数）は94.7
- 日本の人口は世界で11番目。世界人口に占める割合は1.6%。人口上位20ヶ国中、人口が減少しているのは日本のみ
- 日本人人口は1億2,339万8,962人（H27から1.4%減）、外国人人口は274万7,137人（H27から43.6%増）。総人口に占める外国人の割合は2.2%  
※日本人、外国人人口については、不詳補完値による

### 基本-2 都道府県の人口等

- 人口が最も多いのは東京都の1,404万7,594人（H27から53万2,322人増）で、初めて1,400万人を超え、全国の1割以上を占める
- 東京圏（東京、神奈川、埼玉、千葉）で、全国の約3割を占める
- 人口が最も少ないのは鳥取県の55万3,407人（H27から2万34人減）
- 8都県（埼玉・千葉・東京・神奈川・愛知・滋賀・福岡・沖縄）で人口が増加、39道府県は減少
- 愛知県は全国で4番目に人口が多く、754万2,415人（H27から5万9,287人増）
- 人口増加率が最も高いのは東京都の3.9%。一方、人口減少率が最も高いのは秋田県の6.2%
- 人口増加が加速した都道府県が5都県、人口減少が加速した都道府県が33道府県

H27~R2年の人口増減	前回人口増減との比較	都道府県名	数
人口が増加	増加幅が拡大	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、福岡県	計5
	増加幅が縮小	愛知県、滋賀県、沖縄県	計3
	減少から増加に転換	該当なし	—
人口が減少	増加から減少に転換	該当なし	—
	減少幅が縮小	福島県、茨城県、群馬県、山梨県、長野県、大阪府	計6
	減少幅が拡大	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、栃木県、新潟県、富山県、石川県、福井県、 <u>岐阜県</u> 、静岡県、三重県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県	計33

## 基本－3 岐阜県の人口等

- 全国で17番目に人口が多く、197万8,742人（H27から5万3,161人減）
- 平成12年をピークに人口は減り続けており、減少幅も拡大傾向
- 65歳以上人口の割合は30.6%に上昇し過去最高、0～14歳人口の割合は12.4%に低下し過去最低
- 一般世帯数は77万9,029世帯で、2万7,303世帯増加し過去最高
- 1世帯当たり人員は2.49人で過去最低
- 単独世帯は22万8,715世帯で、一般世帯に占める割合は29.4%
- 65歳以上の単独世帯はH27年に比べ12,040世帯増加し8万5,160世帯となり、一般世帯に占める割合は10.9%
- 若い世代の未婚率は引き続き上昇

### ■岐阜県の人口の推移

岐阜県	H22年 (人)	H27年 (人)	R2年 (人)	H22～H27の増減		H27～R2の増減	
				増減数(人)	増減率(%)	増減数(人)	増減率(%)
人口	2,080,773	2,031,903	1,978,742	▲48,870	▲2.3	▲53,161	▲2.6
日本人	2,037,175	1,989,980	1,900,727	▲47,195	▲2.3	▲89,253	▲4.5
外国人	36,879	35,382	48,979	▲1,497	▲4.1	13,597	38.4

(注) 国籍不詳があるため、日本人人口と外国人人口の合計は総人口と一致しない。

### ■岐阜県の年齢（3区分）別人口の推移

岐阜県		H22年	H27年	R2年	H22～H27の増減		H27～R2の増減	
					増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
人口 (人)	総数	2,080,773	2,031,903	1,978,742	▲48,870	▲2.3	▲53,161	▲2.6
	0～14歳	289,748	266,998	240,520	▲22,750	▲7.9	▲26,478	▲9.9
	15歳～64歳	1,282,800	1,185,431	1,105,215	▲97,369	▲7.6	▲80,216	▲6.8
	65歳以上	499,399	567,571	593,751	68,172	13.7	26,180	4.6
割合 (%)	総数	100.0	100.0	100.0				
	0～14歳	14.0	13.2	12.4				
	15歳～64歳	61.9	58.7	57.0				
	65歳以上	24.1	28.1	30.6				

※ 人口総数には年齢「不詳」を含むため、年齢3区分別人口の計と人口総数の計は一致しない。

人口割合は人口総数から年齢「不詳」を除いた人口を分母として算出している。

### ■岐阜県の一般世帯数及び世帯当たり人員数の推移

岐阜県	H22年	H27年	R2年	H22～H27の増減		H27～R2の増減	
				増減数 (世帯)	増減率 (%)	増減数 (世帯)	増減率 (%)
一般世帯数(世帯)	735,702	751,726	779,029	16,024	2.2	27,303	3.6
一般世帯人員(人)	2,045,801	1,992,026	1,937,236				
一世帯当たり人員 (人)	2.78	2.65	2.49				

## 基本－4 【郡上市】総人口

- 郡上市の人口は 38,997 人（令和 2 年 10 月 1 日現在）
- 前回（平成 27 年）以降の 5 年間で 3,093 人の減少
- 5 年間の減少率は 7.3% で統計開始以来最も高い

### ★郡上市の総人口は 38,997 人（令和 2 年 10 月 1 日現在）。

郡上市の人口は昭和 30 年から減少しており、昭和 55 年から平成 7 年にかけて減少傾向は一時鈍化しましたが、平成 12 年から再び減少しています。

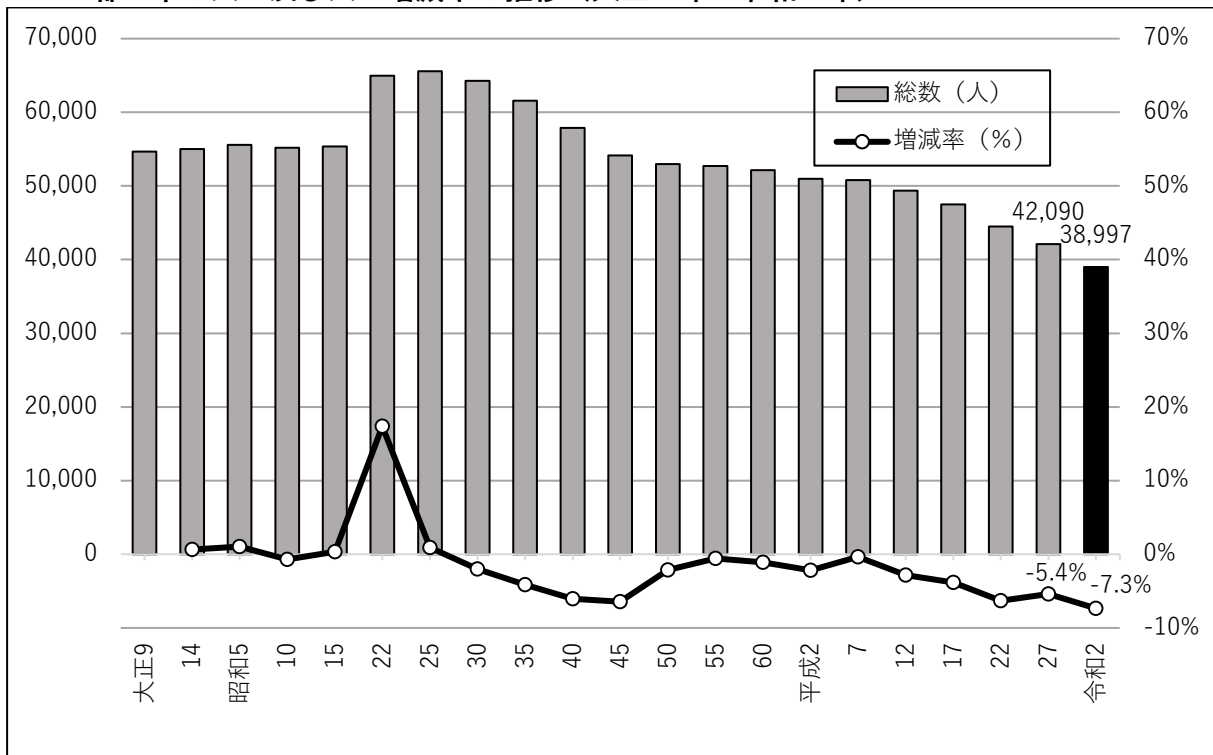
令和 2 年は平成 27 年からの 5 年間で、3,093 人の減少（7.3% の減少）と、前回の平成 22 年から平成 27 年の 2,401 人の減少（5.4% の減少）に比べ減少率が高くなり、大正 9 年の統計開始以来最も高い減少率となりました。

市の人口減少率は岐阜県内 42 市町村中、高い方から 10 番目です。（H22 年⇒27 年は 14 番目）。市の中では下呂市、飛騨市に次いで 3 番目となっています。

### ★男性が 19,051 人、女性が 19,946 人。女性が男性より 895 人多い。

女性が人口総数に占める割合は 51.1% となりました。人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は 95.5 となり、H27 年（94.0%）に比べ 1.5 ポイント上昇しました。

### ■郡上市の人口及び人口増減率の推移（大正 9 年～令和 2 年）



### ■郡上市の人口の推移

	H22 年 (人)	H27 年 (人)	R2年 (人)	H22～H27 の増減		H27～R2の増減	
				増減数(人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
郡上市	44,491	42,090	38,997	▲2,401	▲5.4	▲3,093	▲7.3
国	128,057,352	127,094,745	126,146,099	▲962,607	▲0.8	▲948,646	▲0.7
県	2,080,773	2,031,903	1,978,742	▲48,870	▲2.3	▲53,161	▲2.6

## 基本－５ 【郡上市】日本人・外国人別にみた人口

- 日本人は 38,474 人となり、平成 27 年に比べ 3,256 人、7.8%の減少
- 外国人は 493 人となり、平成 27 年に比べ 151 人、44.2%の増加

### ■郡上市の日本人・外国人口の推移

	平成 22 年 (人)	平成 27 年 (人)	令和2年 (人)	H22～H27 の増減		H27～R2の増減	
				増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
日本人	44,206	41,730	38,474	▲2,476	▲5.6	▲3,256	▲7.8
外国人	283	342	493	59	20.8	151	44.2

(注) 国籍不詳の人口があるため、日本人人口と外国人人口の合計は総人口と一致しない。

## 基本－６ 【郡上市】年齢別にみた人口

- 65 歳以上人口（ 老年人口 ）の割合は過去最高の 37.5%
- 15～64 歳人口（ 生産年齢人口 ）の割合は過去最低の 50.7%
- 0～14 歳人口（ 年少人口 ）の割合は過去最低の 11.8%

### ★65 歳以上人口は 14,612 人。人口に占める割合は 37.5%に上昇。

65 歳以上人口は 14,612 人。平成 27 年に比べ 8 人の増加となった。人口に占める割合も 37.5%と、平成 27 年に比べ 2.8 ポイント上昇し、過去最高となった。

高齢者を支える年代である 15～64 歳の生産年齢人口の 1.35 人で一人の高齢者を支えていることになり、5 年間で 0.17 人減少。(H27:1.52 人)

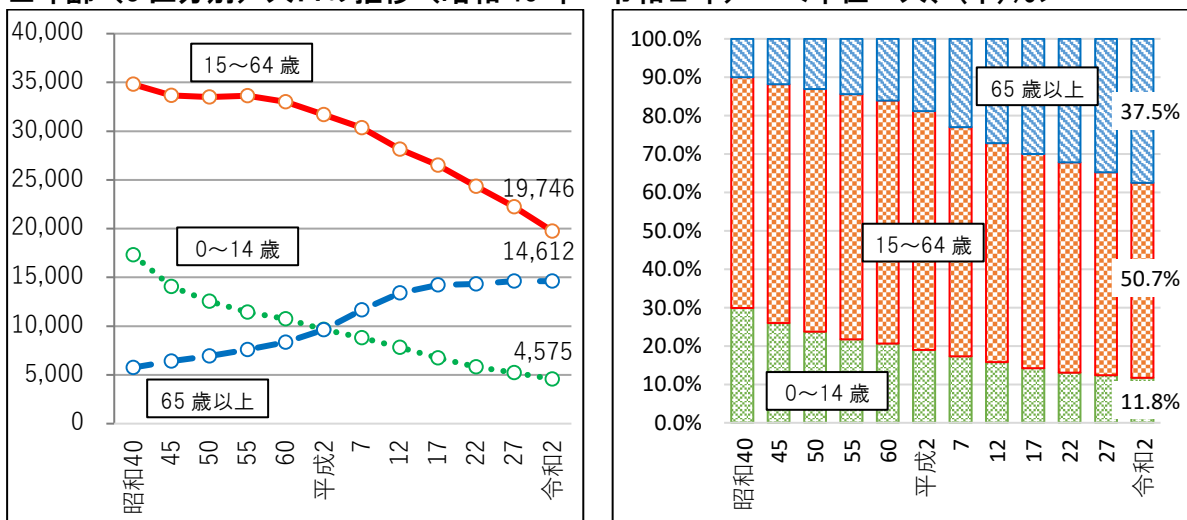
### ★15～64 歳人口は 19,746 人。人口に占める割合は 50.7%に低下。

15～64 歳人口は 19,746 人。平成 27 年に比べ 2,476 人の大幅な減少となった。人口に占める割合も 50.7%と、平成 27 年に比べ 2.2 ポイント減少し、過去最低となった。

### ★0～14 歳人口は 4,575 人。人口に占める割合は 11.8%に低下。

0～14 歳人口は 4,575 人。平成 27 年に比べ 643 人の減少となった。人口に占める割合も 11.8%と、平成 27 年に比べ 0.6 ポイント減少し、過去最低となった。

### ■年齢（3 区分別）人口の推移（昭和 40 年～令和 2 年） <単位：人、(率)%>



## ■年齢（3区分）別人口の推移

		H22年	H27年	R2年	H22～H27の増減		H27～R2の増減		
					増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
人口 (人)	総数	44,491	42,090	38,997	▲2,401	▲5.4	▲3,093	▲7.3	
	0～14歳	5,818	5,218	4,575	▲600	▲10.3	▲643	▲12.3	
	15歳～64歳	24,354	22,222	19,746	▲2,132	▲8.8	▲2,476	▲11.1	
	65歳以上	14,315	14,604	14,612	289	2.0	8	0.1	
割合 (%)	郡 上市	総数	100.0	100.0	100.0				
		0～14歳	13.1	12.4	11.8				
		15歳～64歳	54.7	52.9	50.7				
		65歳以上	32.2	34.7	37.5				
	県	総数	100.0	100.0	100.0				
		0～14歳	14.0	13.2	12.4				
		15歳～64歳	61.9	58.7	57.0				
		65歳以上	24.1	28.1	30.6				
	国	総数	100.0	100.0	100.0				
		0～14歳	13.2	12.6	12.1				
		15歳～64歳	63.8	60.7	59.2				
		65歳以上	23.0	26.6	28.7				

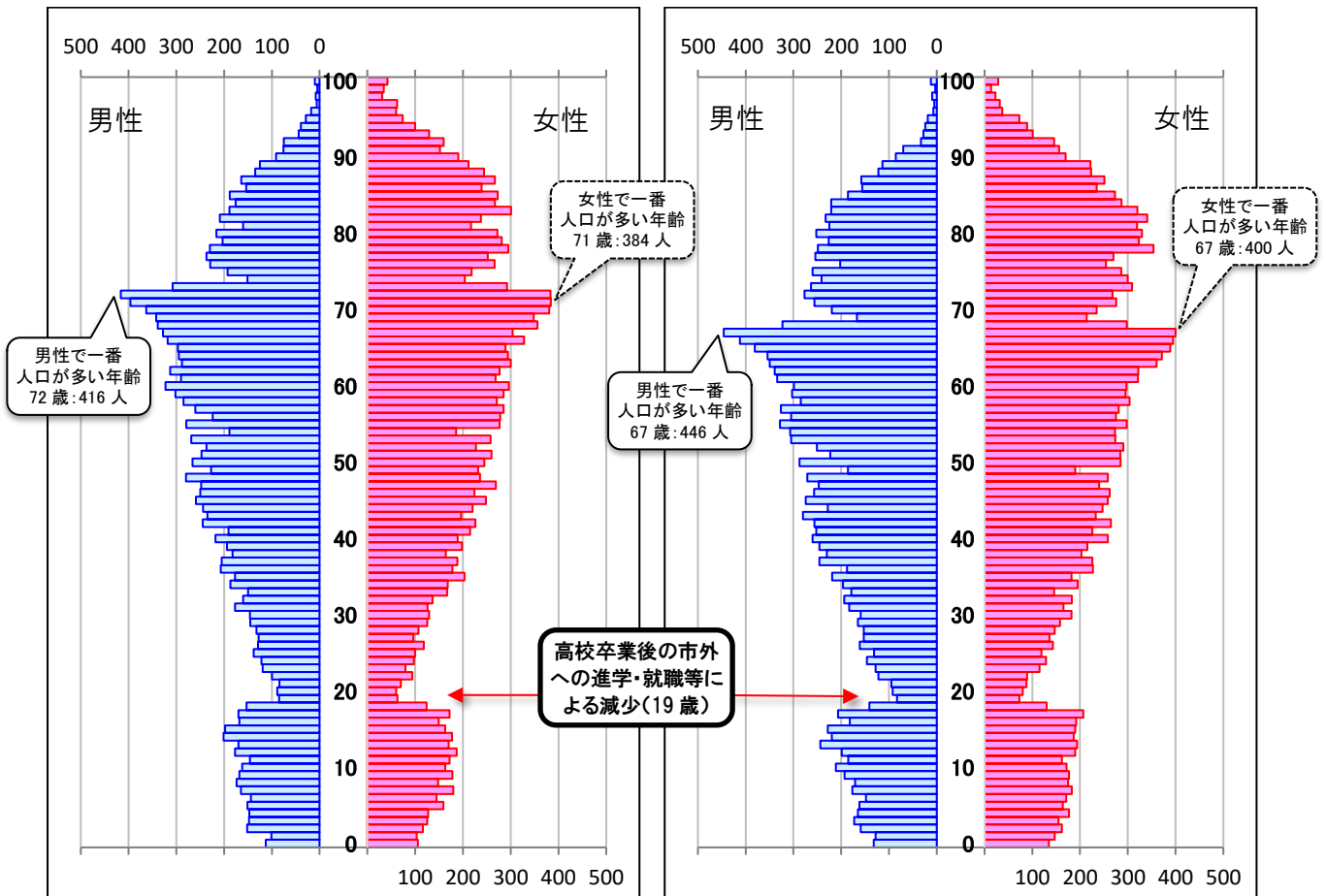
高齢化率  
37.5%

※ 人口総数には年齢「不詳」を含むため、年齢3区分別人口の計と人口総数の計は一致しない。  
人口割合は人口総数から年齢「不詳」を除いた人口を分母として算出している。  
割合の総数は四捨五入の関係で、合計と一致しない。

## ■国勢調査人口ピラミッド<単位：人>

【令和2年】

【平成27年】



★年齢5歳階級別人口について、平成27年と令和2年を比較すると、「45～49歳」、「70～74歳」「85歳～89歳」、「90～94歳」、「95～99歳」「100歳以上」が増加し、それ以外は減少。

★年齢5歳階級別人口について、平成27年の年齢階級のコーホートと5年後の令和2年のコーホートの移動差を比較すると、前々回の平成22年から平成27年の移動差に比べ、特に「25～29歳」「30～34歳」の若者層が減少。

平成22年に「20～24歳」(1,118人)であったものが、5年後の平成27年に「25～29歳」(1,466人)になったコーホートの移動差をみると、348人の増であった。

平成27年～令和2年を同様に比較すると、平成27年の「20～24歳」(1,084人)から、令和2年の「25～29歳」(1,218人)の移動差は134人の増となっている。

### ■郡上市の国勢調査結果の推移

年齢	H22 (人)	H27 (人)	R2 (人)	H22⇒H27		H27⇒R2	
				差	コーホートの移動差	差	コーホートの移動差
総数	44,491	42,090	38,997	▲2,401	—	▲3,903	—
(年齢不詳を除く人数)	44,487	42,044	38,933	▲2,443	—	▲3,111	—
0～4歳	1,631	1,533	1,238	▲98	—	▲295	—
5～9歳	1,955	1,721	1,612	▲234	90	▲109	79
10～14歳	2,232	1,964	1,725	▲268	9	▲239	4
15～19歳	1,850	1,633	1,445	▲217	▲599	▲188	▲519
20～24歳	1,118	1,084	915	▲34	▲766	▲169	▲718
25～29歳	1,636	1,466	1,218	▲170	348	▲248	134
30～34歳	2,144	1,782	1,546	▲362	146	▲236	80
35～39歳	2,514	2,182	1,896	▲332	38	▲286	114
40～44歳	2,411	2,505	2,179	94	▲9	▲326	▲3
45～49歳	2,806	2,443	2,473	▲363	32	30	▲32
50～54歳	2,997	2,780	2,384	▲217	▲26	▲396	▲59
55～59歳	3,378	3,000	2,746	▲378	3	▲254	▲34
60～64歳	3,500	3,347	2,944	▲153	▲31	▲403	▲56
65～69歳	2,777	3,425	3,249	648	▲75	▲176	▲98
70～74歳	2,912	2,645	3,278	▲267	▲132	633	▲147
75～79歳	3,244	2,678	2,404	▲566	▲234	▲274	▲241
80～84歳	2,781	2,749	2,245	▲32	▲495	▲504	▲433
85～89歳	1,713	1,940	2,001	227	▲841	61	▲748
90～94歳	673	903	1,056	230	▲810	153	▲884
95～99歳	188	223	327	35	▲450	104	▲576
100歳以上	27	41	52	14	▲174	11	▲212
年齢不詳	4	46	64	—	—	—	—
(再掲)0～14歳	5,818	5,218	4,575	▲600	—	▲643	—
(再掲)15～64歳	24,354	22,222	19,746	▲2,132	—	▲2,476	—
(再掲)65歳以上	14,315	14,604	14,612	289	—	8	—
(再掲)75歳以上	8,626	8,534	8,085	▲92	—	▲449	—

※コーホートの移動差は、「H27 又は R2年の5歳階級人口( $\alpha$ )」 - 「H22 又は H27年における一つ前の5歳階級人口( $\alpha-1$ )」

例)H27⇒R2における「25～29歳」のコーホートの移動差

・R2年「25～29歳」人口(1,218人) - H27年「20～24歳」人口(1,084人) = +134人

※コーホート移動差のうち、「100歳以上」については、前回調査の「95～99歳」及び「100歳以上」の合計

## 基本一七 【郡上市】地域別にみた人口・世帯数

- 地域別人口はすべての地域で減少。
- 総世帯数は14,562世帯で、48世帯減少。
- 地域別世帯数は2地域で増加、5地域で減少。
- 一般世帯は14,463世帯で、89世帯減少。
- 高齢化率は和良地域が一番高く、48.6%と前回より6.3ポイント増加。

★地域別人口はすべての地域で減少。減少数では八幡地域が1,093人、減少率では明宝地域が13.41%と高くなっている。

地域別人口の減少率は明宝地域の224人、13.41%の減少が最も高く、大和地域の363人、5.62%の減少が最も低くなっている。

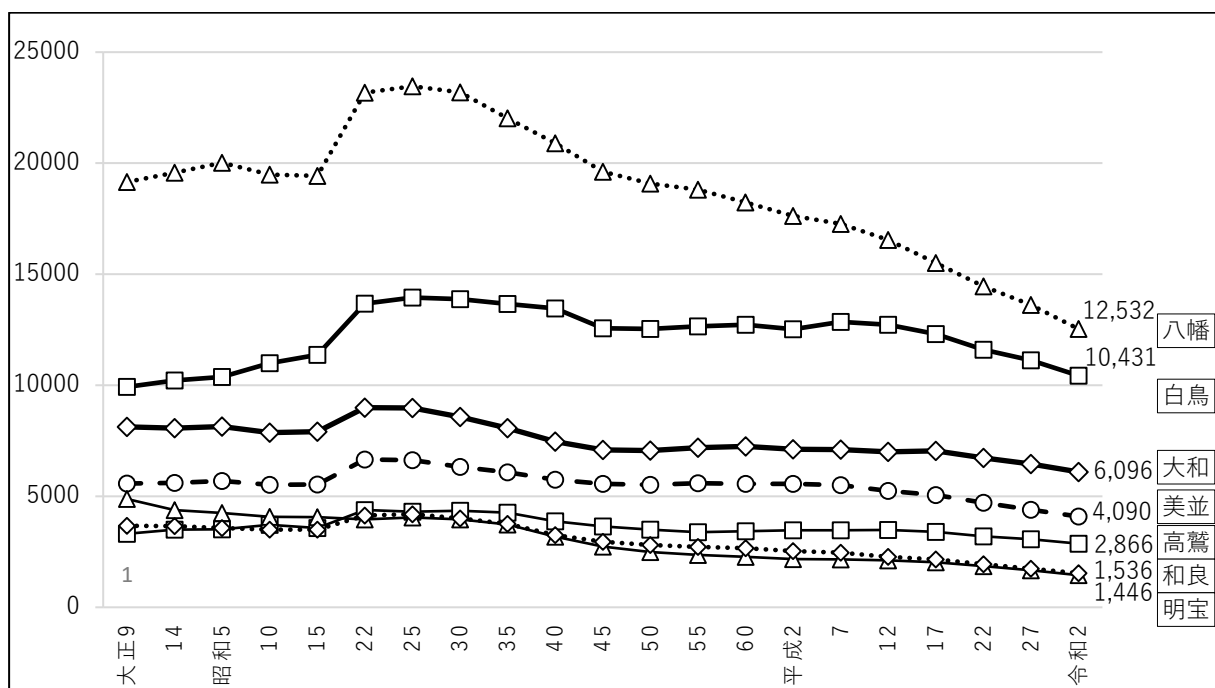
★総世帯数は14,562世帯で平成27年と比べ48世帯、0.33%減少している。

一般世帯数：14,463世帯、施設等（病院、社会福祉施設等）世帯数：99世帯

★地域別世帯数は大和、白鳥の2地域が増加しており、他の5地域は減少している。

### ■地域別人口・世帯数の推移

地域	地域別 人口					地域別 世帯数				
	H27年 (人)	R2年		H27～R2の増減		H27年 (世帯)	R2年		H27～R2の増減	
		(人)	(%)	増減数 (人)	増減率 (%)		(世帯)	(%)	増減数 (世帯)	増減率 (%)
郡上市	42,090	38,997	100.0	▲3,093	▲7.35	14,610	14,562	100.0	▲48	▲0.33
八幡地域	13,625	12,532	32.1	▲1,093	▲8.02	5,119	5,043	34.6	▲76	▲1.48
大和地域	6,459	6,096	15.6	▲363	▲5.62	2,026	2,148	14.7	122	6.02
白鳥地域	11,131	10,431	26.8	▲700	▲6.29	3,819	3,838	26.4	19	0.50
高鷲地域	3,065	2,866	7.4	▲199	▲6.49	1,130	1,076	7.4	▲54	▲4.78
美並地域	4,395	4,090	10.5	▲305	▲6.94	1,297	1,281	8.8	▲16	▲1.23
明宝地域	1,670	1,446	3.7	▲224	▲13.41	537	520	3.6	▲17	▲3.17
和良地域	1,745	1,536	3.9	▲209	▲11.98	682	656	4.5	▲26	▲3.81





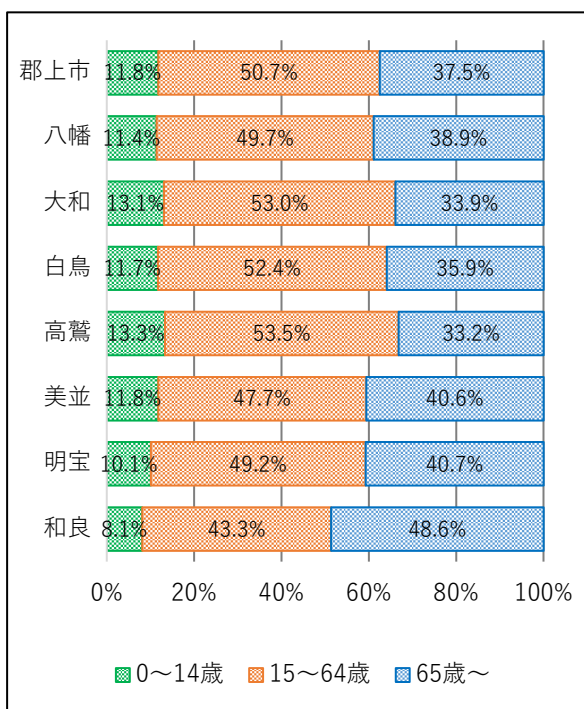
★地域別・年齢別人口をみると、平成27年と比べ、65歳以上の人口割合はすべての地域で上昇し過去最高となった。0歳～14歳の人口割合、15歳～64歳人口割合はすべての地域で減少している。

★高齢化率は、和良地域が48.6%と一番高く、一番低いのは高鷲地域の33.2%。

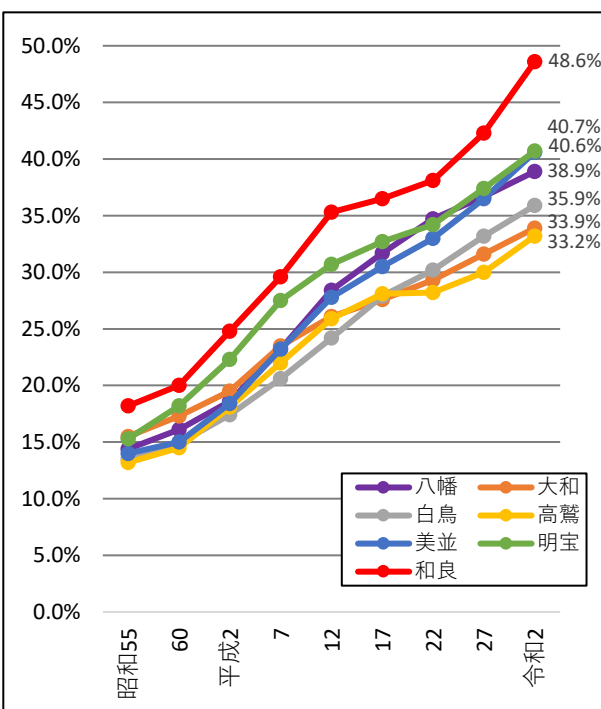
■地域別人口・年齢別人口の推移

地域	平成27年						令和2年					
	0～14歳 (人)	割合 (%)	15～64歳 (人)	割合 (%)	65歳以上 (人)	割合 (%)	0～14歳 (人)	割合 (%)	15～64歳 (人)	割合 (%)	65歳以上 (人)	割合 (%)
郡上市	5,218	12.4	22,222	52.9	14,604	34.7	4,575	11.8	19,746	50.7	14,612	37.5
八幡地域	1,574	11.6	7,048	51.8	4,997	36.7	1,430	11.4	6,214	49.7	4,869	38.9
大和地域	934	14.5	3,487	54.0	2,038	31.6	800	13.1	3,229	53.0	2,064	33.9
白鳥地域	1,387	12.5	6,030	54.3	3,686	33.2	1,213	11.7	5,447	52.4	3,734	35.9
高鷲地域	433	14.2	1,705	55.8	916	30.0	381	13.3	1,530	53.5	951	33.2
美並地域	537	12.2	2,253	51.3	1,604	36.5	481	11.8	1,949	47.7	1,659	40.6
明宝地域	183	11.0	862	51.6	625	37.4	146	10.1	712	49.2	588	40.7
和良地域	170	9.7	837	48.0	738	42.3	124	8.1	665	43.3	747	48.6

■地域別年齢構成



■地域別高齢化率の推移



★一般世帯は、14,463世帯で平成27年に比べ89世帯減少した。一般世帯の1世帯あたり人員は平成27年2.81人から、0.19人減少の2.62人となり、過去最小となった。

■郡上市の一般世帯及び世帯あたり人員数の推移

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
一般世帯数(世帯)	14,455	14,683	14,759	14,575	14,552	14,463
一般世帯人員(人)	49,613	48,451	46,401	43,430	40,952	37,838
一世帯あたり人員(人)	3.43	3.30	3.14	2.98	2.81	2.62

## 基本－8 【郡上市】家族類型で見た世帯の状況

■単独世帯（一人暮らし世帯）は 3,780 世帯に増加。一般世帯に占める割合は 26.1%に上昇。

■65 歳以上の単独世帯（一人暮らし世帯）は 1,963 世帯に増加し、一般世帯に占める割合は 13.6%に上昇。

★単独世帯は 3,780 世帯。平成 27 年に比べ 452 世帯増加し、13.6%増加し過去最高。

単独世帯が一般世帯に占める割合は、平成 27 年:22.9%から 26.1%に上昇。

全国では単独世帯が占める割合が 38.0%に達し、夫婦と子どもから成る世帯は 25.0%、夫婦のみの世帯は 20.0%、一人親と子どもから成る世帯は 9.0%となっている。

★65 歳以上の高齢者単独世帯は 1,963 世帯。平成 27 年に比べ 249 世帯、14.5%増加し、果去最高。

65 歳以上の単独世帯(高齢者の一人暮らし世帯)を男女別にみると、男性は 756 世帯、女性は 1,207 世帯となった。

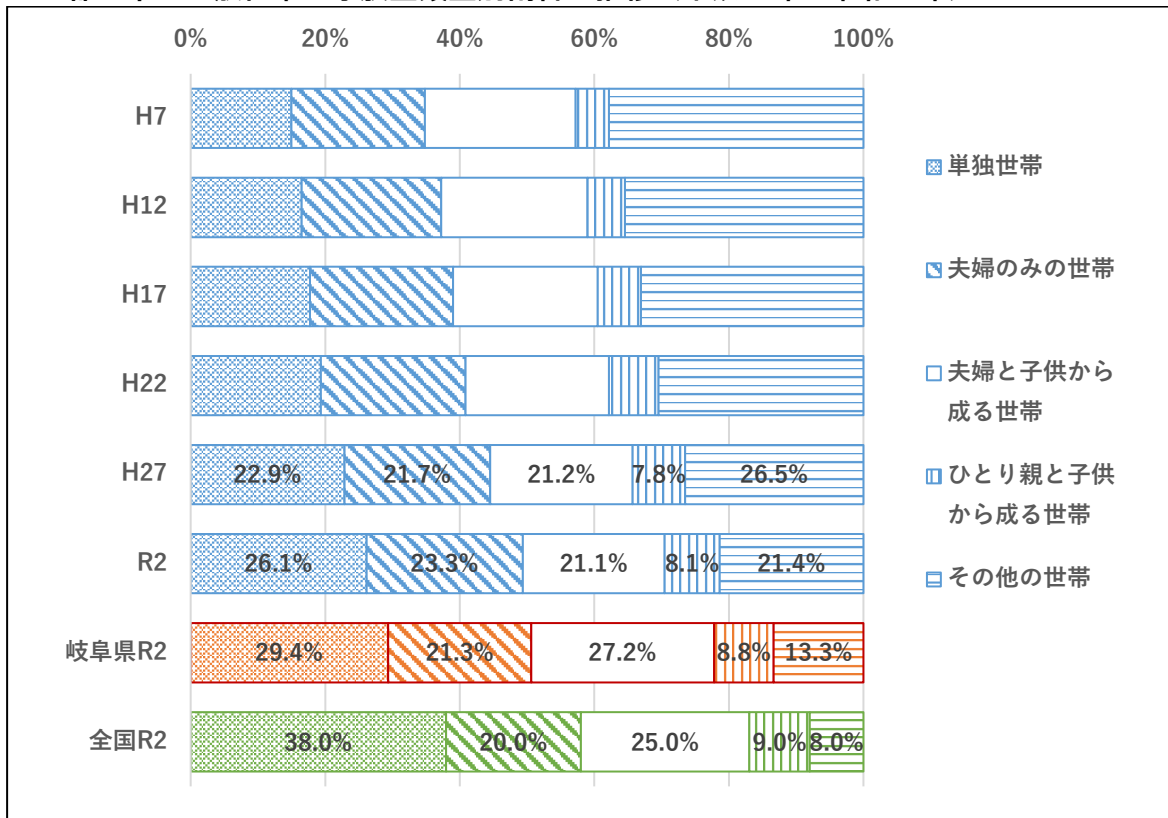
全国では、65 歳以上の単独世帯は 6,716,806 世帯となり、65 歳以上人口に占める割合は 19.0%となっている。岐阜県では 65 歳以上の単独世帯は 85,160 世帯となっている。

★核家族世帯は 7,590 世帯。平成 27 年に比べ 224 世帯、3.0%増加。

核家族世帯のうち、夫婦と子供から成る世帯は 3,049 世帯で 34 世帯減少。一方、ひとり親と子供から成る世帯は 1,177 世帯で 44 世帯、3.9%増加した。

\*核家族世帯＝夫婦のみの世帯、夫婦と子供のみの世帯、ひとり親と子供から成る世帯

■郡上市の一般世帯の家族型類型別割合の推移（平成 7 年～令和 2 年）



## 基本－9 【郡上市】配偶関係の状況

- 郡上市の未婚率は19.5%、男性は25.4%、女性は13.9%。
- 25～29歳の未婚率は男性76.8%で4.1ポイント増加、女性59.6%で6.4ポイント増加。
- 20～39歳までの未婚率は男性、女性とも上昇。

### ■郡上市の男女別5歳階級別未婚率の推移（郡上市・岐阜県・国）

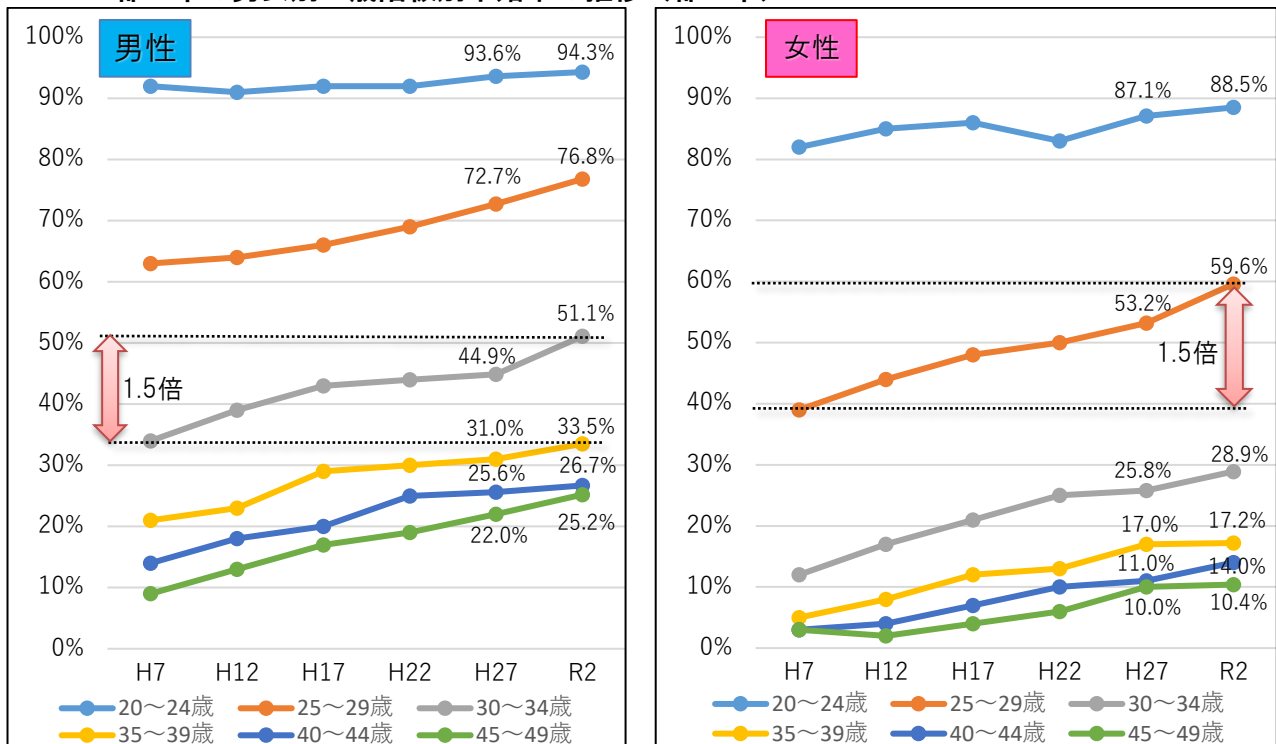
	年齢	男			女		
		平成22年 (%)	平成27年 (%)	令和2年 (%)	平成22年 (%)	平成27年 (%)	令和2年 (%)
市	20～24歳	92.3	93.6	94.3	83.2	87.1	88.5
	25～29歳	69.3	72.7	76.8	50.1	53.2	59.6
	30～34歳	43.8	44.9	51.1	24.6	25.8	28.9
	35～39歳	30.0	31.0	33.5	13.2	17.0	17.2
県	20～24歳	93.8	95.0	95.3	89.0	91.4	92.3
	25～29歳	70.0	72.0	73.1	55.9	58.4	60.2
	30～34歳	44.7	45.4	47.6	29.4	30.1	31.5
	35～39歳	32.1	33.2	33.7	18.0	19.7	19.7
全国	20～24歳	94.0	95.0	95.2	89.6	91.4	92.3
	25～29歳	71.8	72.7	72.9	60.3	61.3	62.4
	30～34歳	47.3	47.1	47.4	34.5	34.6	35.2
	35～39歳	35.6	35.0	34.5	23.1	23.9	23.6

※配偶関係不詳人口を除く

★平成7年から令和2年までの25年間の未婚率の推移において、未婚率が一番上昇した年代は、男性が「30～34歳」の1.5倍、女性は「25～29歳」の1.5倍。

★「45～49歳」の未婚率は、男性（25.2%）が、女性（10.4%）の2倍以上。

### ■郡上市の男女別5歳階級別未婚率の推移（郡上市）



## 基本－１０ 【郡上市】計画人口等との関連

- 国立社会保障・人口問題研究所（社人研）が公表した「日本の地域別将来人口推計」（平成30年3月推計）における令和2年時点の将来推計人口と比較して913人の下振れ
- 令和2年3月に改訂した郡上市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンにおける令和2年時点の将来展望と比較して986人の下振れ

### ■社人研・人口ビジョン等の将来人口推計と令和2年国勢調査結果の比較

	社人研推計 R2推計 (人)	→	令和2年 国勢調査結果 (人)	←	人口ビジョン R2展望値 (人)
総数 (年齢不詳含む)	39,910	▲ 913	38,997	▲ 986	39,983
0-4歳	1,377	▲ 139	1,238	▲ 212	1,450
5-9歳	1,616	▲ 4	1,612	▲ 4	1,616
10-14歳	1,725	0	1,725	0	1,725
15-19歳	1,436	9	1,445	9	1,436
20-24歳	971	▲ 56	915	▲ 56	971
25-29歳	1,425	▲ 207	1,218	▲ 207	1,425
30-34歳	1,605	▲ 59	1,546	▲ 58	1,604
35-39歳	1,815	81	1,896	81	1,815
40-44歳	2,172	7	2,179	7	2,172
45-49歳	2,547	▲ 74	2,473	▲ 74	2,547
50-54歳	2,428	▲ 44	2,384	▲ 44	2,428
55-59歳	2,794	▲ 48	2,746	▲ 47	2,793
60-64歳	2,978	▲ 34	2,944	▲ 33	2,977
65-69歳	3,279	▲ 30	3,249	▲ 30	3,279
70-74歳	3,306	▲ 28	3,278	▲ 28	3,306
75-79歳	2,496	▲ 92	2,404	▲ 93	2,497
80-84歳	2,375	▲ 130	2,245	▲ 131	2,376
85-89歳	2,043	▲ 42	2,001	▲ 41	2,042
90歳以上	1,522	▲ 87	1,435	▲ 87	1,522
年齢不詳	—	—	64	—	—
(再掲)0-14歳	4,718	▲ 143	4,575	▲ 216	4,791
(再掲)15-64歳	20,171	▲ 425	19,746	▲ 424	20,170
(再掲)65歳以上	15,021	▲ 409	14,612	▲ 410	15,022
(再掲)75歳以上	8,436	▲ 351	8,085	▲ 351	8,436

※年齢不詳 64人は総数に含むが、階級別人口には含まず

## 基本— 1 1 岐阜県内の市町村の動向

- 人口が増加したのは5市町、他の37市町村は減少。
- 平成22～27年と平成27～令和2年の増減率を比較し、減少から増加に転じた市町村はなし。一方、増加から減少に転じたのは1市（羽島市）。
- 人口減少率が一番高いのは、七宗町の12.2%、郡上市は県内で10番目に高い。
- 高齢化率が一番高いのは白川町の46.8%、郡上市は県内で9番目に高い。
- 総世帯数が増加したのは31市町、減少は11市町村。

### ■県内市町村の状況

	人口(人)		H27～R2年の人口増減				人口割合(%)			総世帯数 (世帯)
	R2	H27	増減数(人)		増減率(%)		15歳未満	15～64歳	65歳以上 ※高齢化率	
				順位		順位				
1 岐阜市	402,557	406,735	▲ 4,178	41	▲ 1.0	9	12.10	58.00	29.90	173,386
2 大垣市	158,286	159,879	▲ 1,593	27	▲ 1.0	8	13.00	59.23	27.77	62,277
3 高山市	84,419	89,182	▲ 4,763	42	▲ 5.3	26	12.55	54.02	33.43	32,748
4 多治見市	106,732	110,441	▲ 3,709	39	▲ 3.4	19	11.56	57.02	31.43	42,656
5 関市	85,283	89,153	▲ 3,870	40	▲ 4.3	25	12.42	56.79	30.79	33,438
6 中津川市	76,570	78,883	▲ 2,313	33	▲ 2.9	14	12.02	55.04	32.94	29,690
7 美濃市	19,247	20,760	▲ 1,513	25	▲ 7.3	32	11.00	52.70	36.31	7,452
8 瑞浪市	37,150	38,730	▲ 1,580	26	▲ 4.1	22	11.34	57.15	31.52	14,521
9 羽島市	65,649	67,337	▲ 1,688	28	▲ 2.5	12	13.05	59.05	27.91	24,842
10 恵那市	47,774	51,073	▲ 3,299	38	▲ 6.5	29	11.58	52.91	35.51	18,158
11 美濃加茂市	56,689	55,384	▲ 1,305	2	▲ 2.4	3	15.31	60.80	23.89	21,880
12 土岐市	55,348	57,827	▲ 2,479	35	▲ 4.3	24	11.89	56.02	32.10	21,359
13 各務原市	144,521	144,690	▲ 169	9	▲ 0.1	6	13.18	58.17	28.65	57,129
14 可児市	99,968	98,695	▲ 1,273	3	▲ 1.3	4	13.16	58.64	28.21	39,996
15 山県市	25,280	27,114	▲ 1,834	29	▲ 6.8	30	10.36	53.54	36.10	9,511
16 瑞穂市	56,388	54,354	▲ 2,034	1	▲ 3.7	2	15.60	62.92	21.48	22,502
17 飛騨市	22,538	24,696	▲ 2,158	32	▲ 8.7	36	10.62	48.97	40.40	8,196
18 本巣市	32,928	33,995	▲ 1,067	22	▲ 3.1	15	12.79	56.55	30.66	11,720
19 郡上市	38,997	42,090	▲ 3,093	36	▲ 7.3	33	11.75	50.72	37.53	14,562
20 下呂市	30,428	33,585	▲ 3,157	37	▲ 9.4	38	10.74	48.55	40.70	11,686
21 海津市	32,735	35,206	▲ 2,471	34	▲ 7.0	31	10.01	55.55	34.45	11,600
22 岐南町	25,881	24,622	▲ 1,259	4	▲ 5.1	1	14.78	62.42	22.80	10,585
23 笠松町	22,208	22,750	▲ 542	15	▲ 2.4	11	12.48	59.25	28.28	8,595
24 養老町	26,882	29,029	▲ 2,147	31	▲ 7.4	34	10.61	55.24	34.15	9,405
25 垂井町	26,402	27,556	▲ 1,154	23	▲ 4.2	23	12.43	56.10	31.46	9,580
26 関ヶ原町	6,610	7,419	▲ 809	18	▲ 10.9	40	8.89	50.80	40.31	2,507
27 神戸町	18,585	19,282	▲ 697	17	▲ 3.6	20	11.79	55.85	32.36	6,810
28 輪之内町	9,654	9,973	▲ 319	11	▲ 3.2	16	13.51	59.78	26.71	3,439
29 安八町	14,355	14,752	▲ 397	13	▲ 2.7	13	13.12	58.12	28.76	5,013
30 揖斐川町	19,529	21,503	▲ 1,974	30	▲ 9.2	37	10.21	51.25	38.54	7,067
31 大野町	22,041	23,453	▲ 1,412	24	▲ 6.0	27	12.71	57.23	30.06	7,547
32 池田町	23,360	24,347	▲ 987	21	▲ 4.1	21	12.76	57.59	29.64	8,395
33 北方町	18,139	18,169	▲ 30	6	▲ 0.2	7	13.88	61.40	24.72	7,418
34 坂祝町	8,071	8,202	▲ 131	8	▲ 1.6	10	13.10	58.68	28.22	3,200
35 富加町	5,626	5,564	▲ 62	5	▲ 1.1	5	14.08	53.62	32.30	1,967
36 川辺町	9,860	10,197	▲ 337	12	▲ 3.3	18	12.58	55.34	32.07	3,702
37 七宗町	3,402	3,876	▲ 474	14	▲ 12.2	42	8.32	45.59	46.09	1,312
38 八百津町	10,195	11,027	▲ 832	19	▲ 7.5	35	9.81	49.97	40.23	3,879
39 白川町	7,412	8,392	▲ 980	20	▲ 11.7	41	7.91	45.26	46.83	2,872
40 東白川村	2,016	2,261	▲ 245	10	▲ 10.8	39	9.18	45.68	45.14	780
41 御嵩町	17,516	18,111	▲ 595	16	▲ 3.3	17	12.00	56.03	31.96	6,768
42 白川村	1,511	1,609	▲ 98	7	▲ 6.1	28	13.30	53.61	33.09	580

■人口の増減数、増減率の大きい市町村

順位	人口増加数		人口増加率		人口減少数		人口減少率	
	市町村名	人数(人)	市町村名	率(%)	市町村名	人数(人)	市町村名	率(%)
1	瑞穂市	2,034	岐南町	5.1	高山市	4,763	七宗町	12.2
2	美濃加茂市	1,305	瑞穂市	3.7	岐阜市	4,178	白川町	11.7
3	可児市	1,273	美濃加茂市	2.4	関市	3,870	関ヶ原町	10.9

■県内市町村の人口増減の状況

H27～R2年の人口増減	前回人口増減との比較	市町村名	数
人口が増加	増加率が拡大	美濃加茂市、岐南町、富加町	3
	増加率が縮小	可児市、瑞穂市	2
	減少から増加に転換	該当なし	0
	合計		5
人口が減少	増加から減少に転換	羽島市	1
	減少率が縮小	岐阜市、美濃市、瑞浪市、土岐市、各務原市、山県市、海津市、笠松町、神戸町、安八町、揖斐川町、北方町、坂祝町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、御嵩町、白川村	19
	減少率が拡大	大垣市、高山市、多治見市、関市、中津川市、恵那市、飛騨市、本巣市、 <u>郡上市</u> 、下呂市、養老町、垂井町、関ヶ原町、輪之内町、大野町、池田町、東白川村	17
	合計		37

■県内市町村の一般世帯数増減の状況

H27～R2年の一般世帯数増減	前回一般世帯数増減との比較	市町村名	数
世帯数が増加	増加率が拡大	岐阜市、大垣市、中津川市、瑞浪市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、本巣市、岐南町、笠松町、垂井町、神戸町、輪之内町、大野町、池田町、北方町、坂祝町、富加町、川辺町、御嵩町	21
	増加率が縮小	高山市、多治見市、関市、羽島市、瑞穂市	5
	減少から増加に転換	恵那市、海津市、養老町、安八町、白川村	5
	合計		31
世帯数が減少	増加から減少に転換	該当なし	0
	減少率が縮小	美濃市、揖斐川町、七宗町、八百津町	4
	減少率が拡大	山県市、飛騨市、 <u>郡上市</u> 、下呂市、関ヶ原町、白川町、東白川村	7
	合計		11

## 2-1 移動人口の男女・年齢等集計結果

総務省統計局から令和4年2月28日に公表されました、令和2年国勢調査〈移動人口の男女・年齢等集計結果〉の概要です。

### 移動-1 全国の移動人口

- 総人口（常住者）の2割が5年間で住所を移動
  - 移動人口の割合は、25～29歳が56.6%と最も高い
- ※不詳補完値による

		現住地による人口							移動人口の割合(%)
		総数(常住者)							
		現住所(移動なし)	現住所以外(移動人口)				不詳		
県内 自市町村	県内 他市町村		他県	国外					
令和2年	総数	126,146,099	97,474,410	28,671,689	13,707,048	6,140,086	7,789,262	1,035,293	22.7
	男性	61,349,581	46,916,591	14,432,990	6,450,358	3,063,591	4,370,369	548,672	23.5
	女性	64,796,518	50,557,819	14,238,699	7,256,690	3,076,495	3,418,893	486,621	22.0

※不詳補完値による

### 移動-2 都道府県の移動人口

- 移動人口の割合は、東京都が30.0%と最も高く、次いで沖縄県が27.9%、福岡県が26.9%
  - 5年前も現住所に住んでいた人の割合は、秋田県が84.2%と最も高く、次いで富山県が83.2%、福井県が83.1%
  - 転入超過率は、東京都が4.5%と最も高く、転出超過率は、青森県が2.5%と最も高い
- ※不詳補完値による

### 移動-3 岐阜県の移動人口

- 県人口の16.7%の30万9,014人がこの5年間に住所を移動
- 他県から岐阜県へ移動した人口は愛知県が3万791人で最も多い

#### ■岐阜県の5年前の常住地、男女別人口

		現住地による人口							移動人口の割合(%) ※1	
		総数(常住者)								
		現住所(移動なし)	現住所以外(移動人口)				不詳			
県内 自市町村	県内 他市町村		他県	国外						
令和2年	総数	1,978,742	1,547,444	309,014	141,164	81,335	69,223	17,292	122,284	16.7
	男性	960,436	745,465	149,576	64,374	38,849	38,117	8,236	65,395	16.7
	女性	1,018,306	801,979	159,438	76,790	42,486	31,106	9,056	56,889	16.6

※1: 総人口から5年前の常住地及び移動状況が「不詳」の人を除いて算出

## 移動－４【郡上市】移動人口の概況

- 総人口の1割を超える5,028人がこの5年間に住所を移動
- 転入者数は2,316人、転出者数は2,820人で504人の転出超過、転出超過率は1.30%
- 移動人口の割合は25～29歳が43.53%と最も高い

### ★郡上市の移動人口は5,028人、移動人口の割合は13.0%

郡上市の人口(38,997人)に占める5年前の常住地別の割合(※1)をみると、5年前に現住所以外の郡上市内に住んでいた人は2,712人で7.0%、転入のうち、「県内」が985人で2.5%、「他県」が1,004人で2.6%、「国外」が327人で0.8%となっている。

5年前に現住所以外に住んでいた移動人口は5,028人で13.0%となっている。一方、5年前も現住所に住んでいて移動していない人は33,648人で87.0%となっている。

### ★転入者数は2,316人、転出者は2,820人で504人の転出超過、転出超過率は1.30%

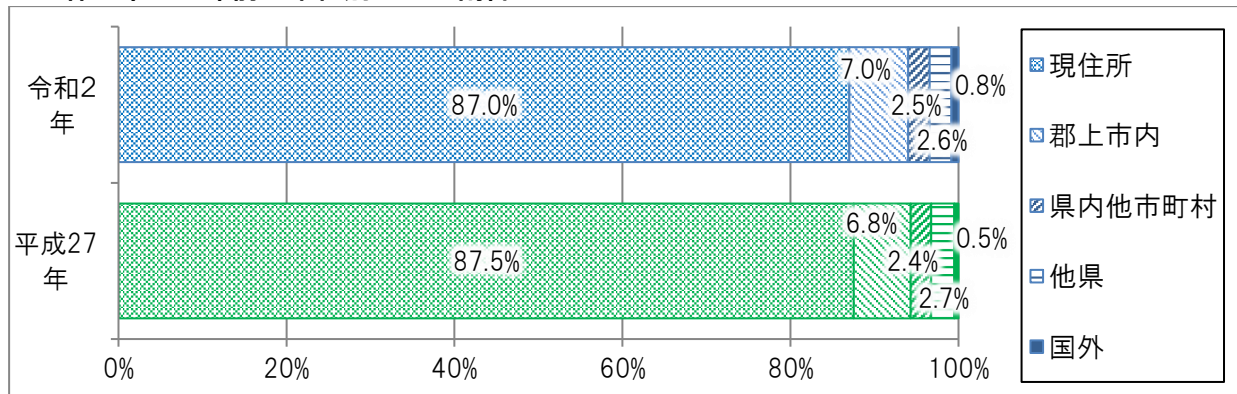
市外から郡上市に移動した転入者数は2,316人、市外へ移動した転出者数は2,820人で、504人の転出超過となり、転出超過率は1.30%となっている。平成27年と比べ、転出超過者は107人の減、転出超過率は0.16ポイントの減となっている。

### ■郡上市の5年前の常住地、男女別人口

		現住地による人口								移動人口の割合(%) ※1	(再掲) 転入	転出	転入転出超過数(人) (▲は転出超過)	転入転出超過率(%) (▲は転出超過)	
		総数(常住者)													
		現住所(移動なし)	現住所以外(移動人口)				不詳								
	郡上市内	県内他市町村	他県	国外											
令和2年	総数	38,997	33,648	5,028	2,712	985	1,004	327	321	13.0	2,316	2,820	▲504	▲1.30	
	男性	19,051	16,401	2,454	1,213	520	550	171	196	13.0	1,241	1,357	▲116	▲0.62	
	女性	19,946	17,247	2,574	1,499	465	454	156	125	13.0	1,075	1,463	▲388	▲1.96	
平成27年	総数	42,090	36,576	5,209	2,831	1,021	1,148	209	305	12.5	2,378	2,989	▲611	▲1.46	
	男性	20,396	17,725	2,515	1,247	532	648	88	156	12.4	1,268	1,469	▲201	▲0.99	
	女性	21,694	18,851	2,694	1,584	489	500	121	149	12.5	1,110	1,520	▲410	▲1.90	

※1: 総人口から移動状況が「不詳」の人を除いて算出

### ■郡上市の5年前の常住別人口の割合





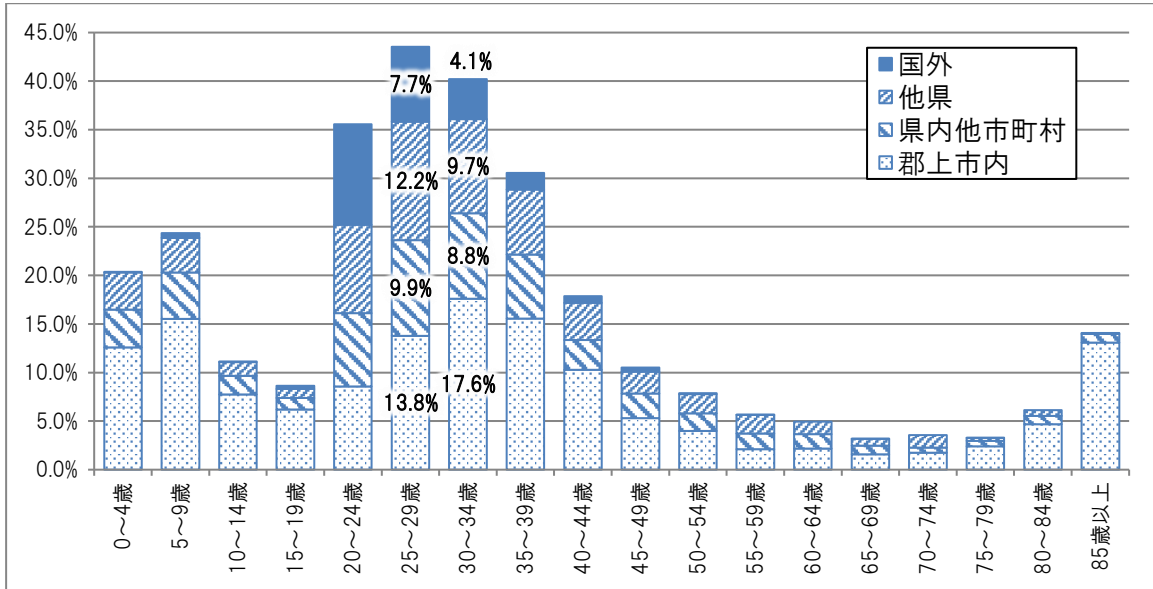
★移動人口の割合は25～29歳が最も高い

年齢5歳階級別人口(※1)に占める移動人口の割合をみると、25～29歳が43.53%と最も高く、次いで、30～34歳が40.21%、20～24歳が35.56%、35～39歳が30.55%などとなっている。

男女別に見ると、男性は25～29歳の40.21%、女性は25～29歳の47.60%が最も高い。

※1：5年前の常住地が「不詳」の人を除いて算出

■郡上市の5年前の常住地、年齢(5歳階級)別移動人口の割合



■郡上市の5年前の常住地、年齢(5歳階級)別人口

男女計	現住地による人口								移動人口の割合(%) ※1	(再掲) 転入	転出	転入超過数(人) (▲は転出超過)	転入超過率(%) (▲は転出超過)
	総数(常住者)												
	現住所(移動なし)	現住所以外(移動人口)				不詳							
	郡上市内	県内他市町村	他県	国外									
総数(年齢)	38,997	33,648	5,028	2,712	985	1,004	327	321	13.00	2,316	2,820	▲504	▲1.30
0～4歳	1,238	981	251	155	48	47	1	6	20.37	96	55	41	3.33
5～9歳	1,612	1,204	388	247	76	57	8	20	24.37	141	86	55	3.45
10～14歳	1,725	1,517	190	132	33	24	1	18	11.13	58	46	12	0.70
15～19歳	1,445	1,310	124	89	17	13	5	11	8.65	35	458	▲423	▲29.50
20～24歳	915	580	320	77	68	82	93	15	35.56	243	737	▲494	▲54.89
25～29歳	1,218	681	525	166	119	147	93	12	43.53	359	323	36	2.99
30～34歳	1,546	913	614	269	134	148	63	19	40.21	345	253	92	6.02
35～39歳	1,896	1,298	571	291	123	125	32	27	30.55	280	148	132	7.06
40～44歳	2,179	1,766	384	221	66	82	15	29	17.86	163	112	51	2.37
45～49歳	2,473	2,193	258	130	62	55	11	22	10.53	128	122	6	0.24
50～54歳	2,384	2,189	187	95	43	47	2	8	7.87	92	97	▲5	▲0.21
55～59歳	2,746	2,579	155	58	44	52	1	12	5.67	97	71	26	0.95
60～64歳	2,944	2,791	145	64	43	38	0	8	4.94	81	51	30	1.02
65～69歳	3,249	3,137	103	51	29	22	1	9	3.18	52	36	16	0.49
70～74歳	3,278	3,148	116	57	17	42	0	14	3.55	59	30	29	0.89
75～79歳	2,404	2,319	79	58	13	7	1	6	3.29	21	21	0	0.00
80～84歳	2,245	2,103	137	105	19	13	0	5	6.12	32	32	0	0.00
85歳以上	3,436	2,939	481	447	31	3	0	16	14.06	34	141	▲107	▲3.13
年齢「不詳」	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
(再掲)5歳以上	37,695	32,667	4,777	2,557	937	957	326	251	12.76	2,220	2,764	▲544	▲1.45

※1：総人口から移動状況が「不詳」の人を除いて算出

男性	現住地による人口								移動人口の割合(%) ※1	(再掲) 転入	転出	転入転出超過数(人) (▲は転出超過)	転入転出超過率(%) (▲は転出超過)
	総数(常住者)												
	現住所(移動なし)	現住所以外(移動人口)				不詳							
	郡上市内	県内他市町村	他県	国外									
総数(年齢)	19,051	16,401	2,454	1,213	520	550	171	196	13.02	1,241	1,357	▲116	▲0.62
0～4歳	661	516	141	83	32	25	1	4	21.46	58	28	30	4.57
5～9歳	802	606	188	118	43	23	4	8	23.68	70	40	30	3.78
10～14歳	856	752	98	68	16	14	-	6	11.53	30	24	6	0.71
15～19歳	774	700	66	47	11	6	2	8	8.62	19	254	▲235	▲30.68
20～24歳	514	337	165	41	40	43	41	12	32.87	124	345	▲221	▲44.02
25～29歳	672	397	267	74	59	73	61	8	40.21	193	156	37	5.57
30～34歳	820	508	298	131	61	71	35	14	36.97	167	120	47	5.83
35～39歳	965	677	273	140	54	66	13	15	28.74	133	71	62	6.53
40～44歳	1,133	891	224	123	44	50	7	18	20.09	101	62	39	3.50
45～49歳	1,264	1,106	144	68	38	34	4	14	11.52	76	61	15	1.20
50～54歳	1,208	1,097	107	48	27	31	1	4	8.89	59	50	9	0.75
55～59歳	1,350	1,247	95	27	32	35	1	8	7.08	68	44	24	1.79
60～64歳	1,509	1,424	81	34	20	27	-	4	5.38	47	27	20	1.33
65～69歳	1,624	1,558	63	31	15	16	1	3	3.89	32	19	13	0.80
70～74歳	1,634	1,565	63	23	12	28	-	6	3.87	40	15	25	1.54
75～79歳	1,092	1,060	30	25	2	3	-	2	2.75	5	8	▲3	▲0.28
80～84歳	950	897	53	41	8	4	-	0	5.58	12	4	8	0.84
85歳以上	1,167	1,063	98	91	6	1	-	6	8.44	7	28	▲21	▲1.81
年齢「不詳」	56	-	-	-	-	-	-	56	-	-	1	-	-
(再掲)5歳以上	18,334	15,885	2,313	1,130	488	525	170	136	12.71	1,183	1,328	▲145	▲0.80

※1:総人口から移動状況が「不詳」の人を除いて算出

女性	現住地による人口								移動人口の割合(%) ※1	(再掲) 転入	転出	転入転出超過数(人) (▲は転出超過)	転入転出超過率(%) (▲は転出超過)
	総数(常住者)												
	現住所(移動なし)	現住所以外(移動人口)				不詳							
	郡上市内	県内他市町村	他県	国外									
総数(年齢)	19,946	17,247	2,574	1,499	465	454	156	125	12.99	1,075	1,463	▲388	▲1.96
0～4歳	577	465	110	72	16	22	-	2	19.13	38	27	11	1.91
5～9歳	810	598	200	129	33	34	4	12	25.06	71	46	25	3.13
10～14歳	869	765	92	64	17	10	1	12	10.74	28	22	6	0.70
15～19歳	671	610	58	42	6	7	3	3	8.68	16	204	▲188	▲28.14
20～24歳	401	243	155	36	28	39	52	3	38.94	119	392	▲273	▲68.59
25～29歳	546	284	258	92	60	74	32	4	47.60	166	167	▲1	▲0.18
30～34歳	726	405	316	138	73	77	28	5	43.83	178	133	45	6.24
35～39歳	931	621	298	151	69	59	19	12	32.43	147	77	70	7.62
40～44歳	1,046	875	160	98	22	32	8	11	15.46	62	50	12	1.16
45～49歳	1,209	1,087	114	62	24	21	7	8	9.49	52	61	▲9	▲0.75
50～54歳	1,176	1,092	80	47	16	16	1	4	6.83	33	47	▲14	▲1.19
55～59歳	1,396	1,332	60	31	12	17	-	4	4.31	29	27	2	0.14
60～64歳	1,435	1,367	64	30	23	11	-	4	4.47	34	24	10	0.70
65～69歳	1,625	1,579	40	20	14	6	-	6	2.47	20	17	3	0.19
70～74歳	1,644	1,583	53	34	5	14	-	8	3.24	19	15	4	0.24
75～79歳	1,312	1,259	49	33	11	4	1	4	3.75	16	13	3	0.23
80～84歳	1,295	1,206	84	64	11	9	-	5	6.51	20	28	▲8	▲0.62
85歳以上	2,269	1,876	383	356	25	2	-	10	16.95	27	113	▲86	▲3.81
年齢「不詳」	8	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-
(再掲)5歳以上	19,361	16,782	2,464	1,427	449	432	156	115	12.80	1,037	1,436	▲399	▲2.07

※1:総人口から移動状況が「不詳」の人を除いて算出

## 移動－５ 【郡上市】移動人口の詳細

- 県内市町村と郡上市間の移動は、転入転出ともに岐阜市が最も多い
- 県外と郡上市間の移動は、転入転出ともに愛知県が最も多い

★ 県内他市町村から郡上市に移動した人は、岐阜市が 241 人で最も多く、県内からの転入者数の 3 割近くを占める

順位	県内他市町村 ⇒ 郡上市		
	移動人口の多い順		県内からの転入者数 (985 人)に対する割合
1	岐阜市	241 人	24.47%
2	関市	191 人	19.39%
3	各務原市	80 人	8.12%

★ 郡上市から県内他市町村に移動した人は、岐阜市が 374 人で最も多く、県内への転出者数の 3 割近くを占める

順位	郡上市 ⇒ 県内他市町村		
	移動人口の多い順		県内への転出者数 (1,470 人)に対する割合
1	岐阜市	374 人	25.44%
2	関市	327 人	22.24%
3	各務原市	95 人	6.46%

★ 県外から郡上市に移動した人は、愛知県が 489 人で最も多く、県外からの転入者数の 5 割を占める

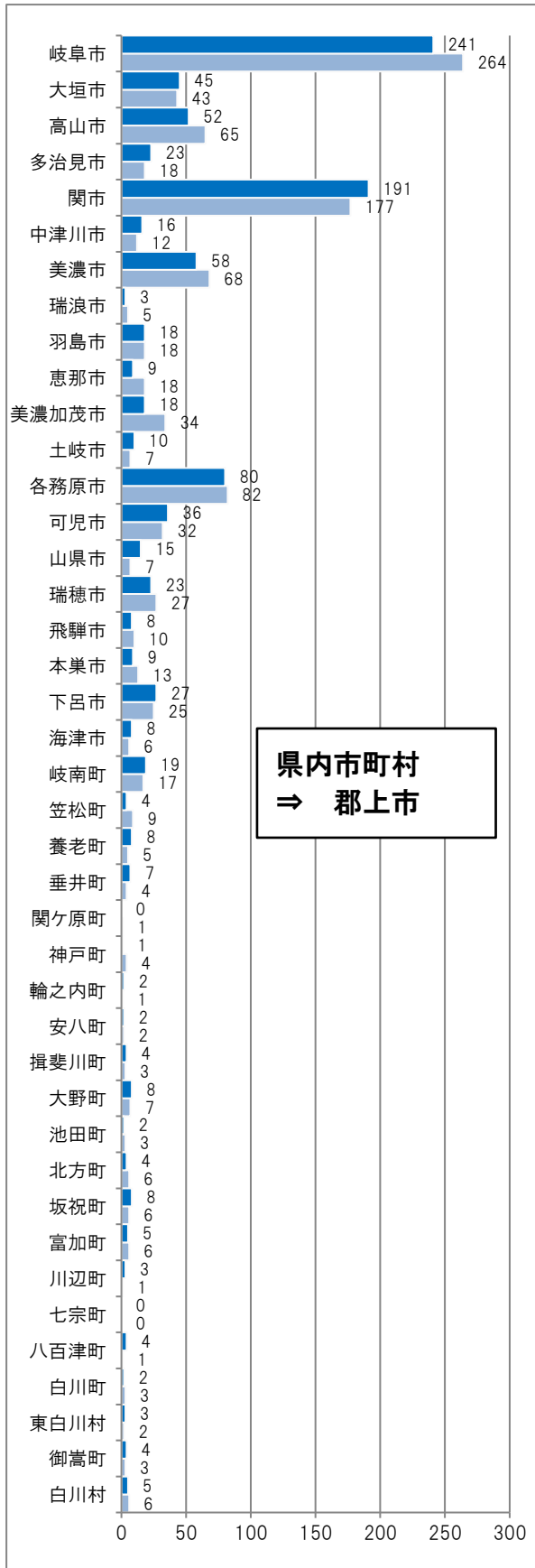
順位	県外 ⇒ 郡上市		
	移動人口の多い順		県外からの転入者数 (1,004 人)に対する割合
1	愛知県	489 人	48.70%
2	東京都	76 人	7.57%
3	大阪府	61 人	6.08%

★ 郡上市から県外に移動した人は、愛知県が 723 人で最も多く、県外への転出者数の 6 割近くを占める

順位	郡上市 ⇒ 県外		
	移動人口の多い順		県外への転出者数 (1,350 人)に対する割合
1	愛知県	723 人	53.56%
2	東京都	76 人	5.63%
3	京都府	52 人	3.85%

【県内市町村から郡上市への転入者数】

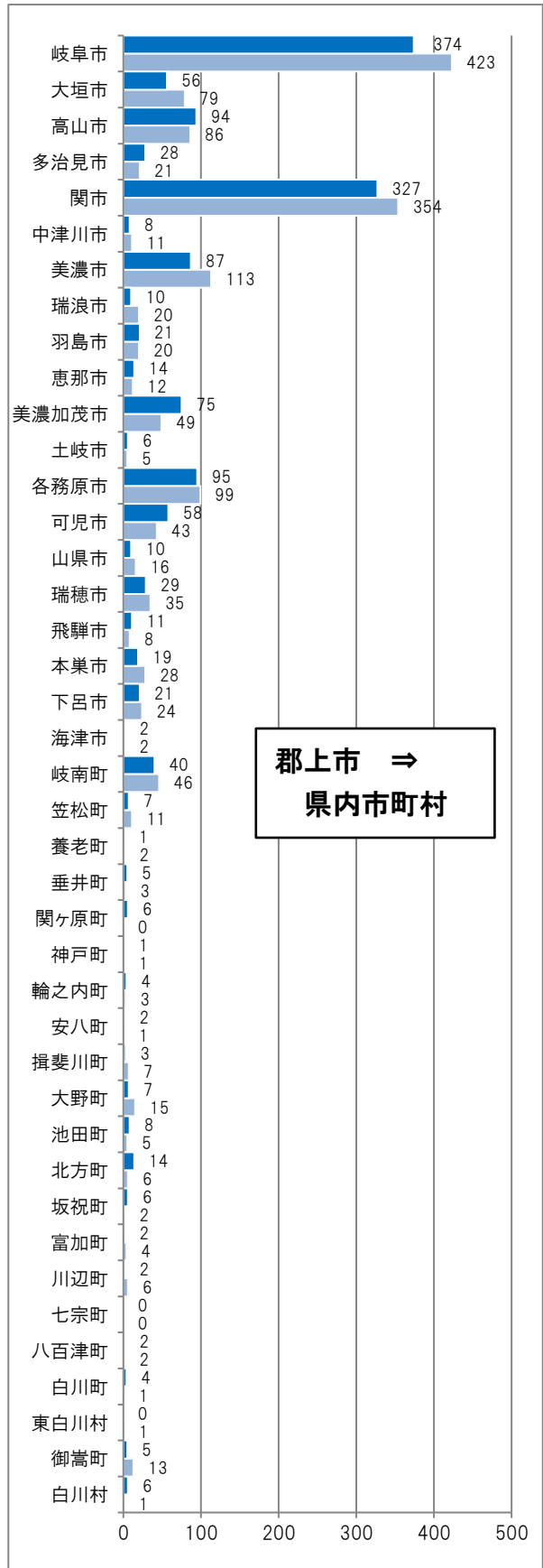
< 上段: 令和2年、下段: 平成 27 年 >



県内市町村  
⇒ 郡上市

【郡上市から県内市町村への転出者数】

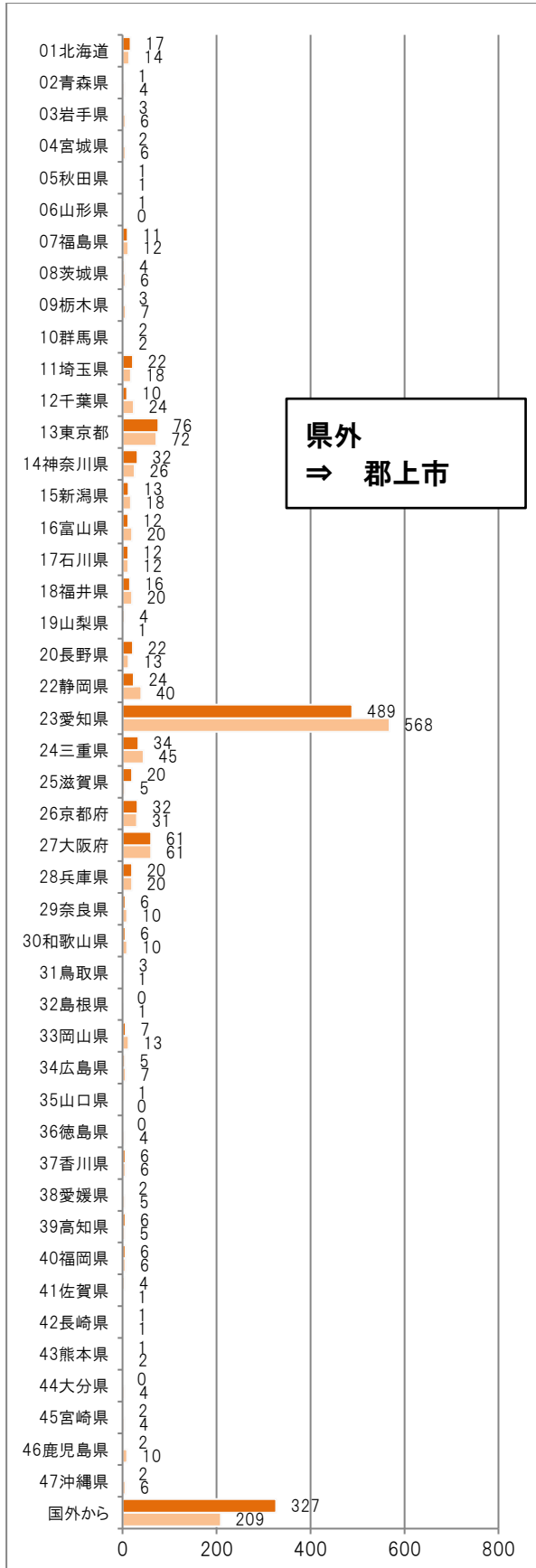
< 上段: 令和2年、下段: 平成 27 年 >



郡上市 ⇒  
県内市町村

【県外から郡上市への転入者数】

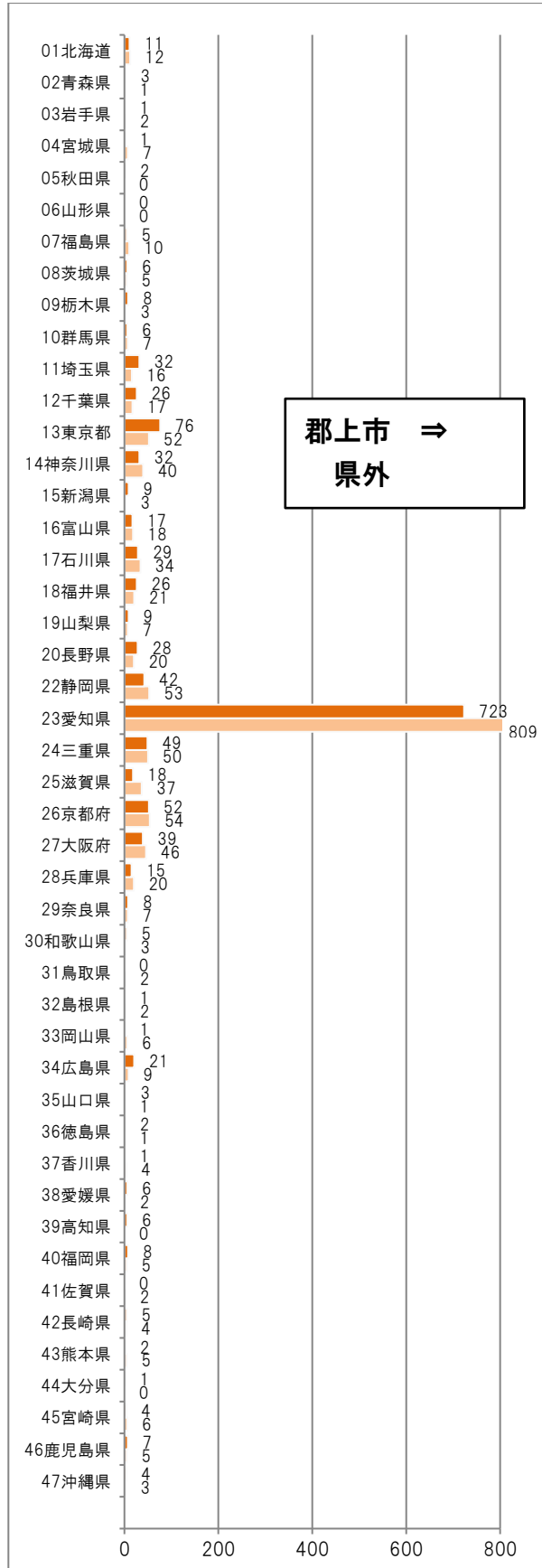
＜上段：令和2年、下段：平成27年＞



県外 ⇒ 郡上市

【郡上市から県外への転出者数】

＜上段：令和2年、下段：平成27年＞



郡上市 ⇒ 県外

## 移動－6 岐阜県内の市町村の動向

- 転出超過率は、七宗町が最も高い
- 常住者（総人口）に対する移動人口の割合は、岐南町が最も高い

### ■ 県内市町村の状況

	現住地による人口										(再掲) 転入	(再掲) 転出	転入・ 転出 超過 率 (%) ▲は転 出超 過	総人 口に対 する移 動人 口の割 合 (%) ※1
	総数(常住者)													
	現住所 (移動な し)	計	移動人口						不詳					
			計	国内			国外							
			自市町 村内	県内他 市町村	他県									
1 岐阜市	402,557	294,689	73,243	71,035	38,555	15,259	17,221	2,208	34,625	34,688	32,802	0.51	19.91	
2 大垣市	158,286	124,942	30,434	28,880	15,534	6,931	6,415	1,554	2,910	14,900	12,610	1.47	19.59	
3 高山市	84,419	68,370	13,445	13,067	7,951	2,217	2,899	378	2,604	5,494	6,177	▲0.83	16.43	
4 多治見市	106,732	85,284	15,077	14,353	7,027	3,063	4,263	724	6,371	8,050	8,872	▲0.82	15.02	
5 関市	85,283	68,167	13,072	11,976	5,943	3,622	2,411	1,096	4,044	7,129	7,021	0.13	16.09	
6 中津川市	76,570	61,866	10,581	9,819	5,966	1,362	2,491	762	4,123	4,615	5,192	▲0.80	14.61	
7 美濃市	19,247	16,464	2,315	1,941	804	765	372	374	468	1,511	1,799	▲1.53	12.33	
8 瑞浪市	37,150	28,336	6,390	6,131	2,552	1,821	1,758	259	2,424	3,838	3,552	0.82	18.40	
9 羽島市	65,649	50,301	8,816	8,521	3,996	2,482	2,043	295	6,532	4,820	5,093	▲0.46	14.91	
10 恵那市	47,774	40,747	6,220	5,864	3,021	1,552	1,291	356	807	3,199	3,688	▲1.04	13.24	
11 美濃加茂市	56,689	41,701	10,942	9,922	4,117	3,844	1,961	1,020	4,046	6,825	5,068	3.34	20.79	
12 土岐市	55,348	44,812	7,292	6,905	3,356	1,847	1,702	387	3,244	3,936	4,359	▲0.81	14.00	
13 各務原市	144,521	109,402	22,853	21,783	10,071	4,960	6,752	1,070	12,266	12,782	12,639	0.11	17.28	
14 可児市	99,968	71,054	15,002	13,455	6,044	3,655	3,756	1,547	13,912	8,958	8,810	0.17	17.43	
15 山県市	25,280	22,215	2,898	2,410	970	1,073	367	488	167	1,928	2,050	▲0.49	11.54	
16 瑞穂市	56,388	39,701	11,152	10,630	3,650	4,505	2,475	522	5,535	7,502	6,113	2.73	21.93	
17 飛騨市	22,538	19,551	2,830	2,750	1,524	652	574	80	157	1,306	1,934	▲2.81	12.64	
18 本巣市	32,928	26,677	4,227	3,874	1,280	1,838	756	353	2,024	2,947	3,052	▲0.34	13.68	
19 郡上市	38,997	33,648	5,028	4,701	2,712	985	1,004	327	321	2,316	2,820	▲1.30	13.00	
20 下呂市	30,428	25,940	3,875	3,607	2,027	786	794	268	613	1,848	2,441	▲1.99	13.00	
21 海津市	32,735	28,805	2,950	2,526	1,172	683	671	424	980	1,778	2,646	▲2.73	9.29	
22 岐南町	25,881	17,099	5,416	5,228	1,597	2,504	1,127	188	3,366	3,819	3,187	2.81	24.06	
23 笠松町	22,208	16,556	4,131	3,983	1,130	1,811	1,042	148	1,521	3,001	2,600	1.94	19.97	
24 養老町	26,882	23,148	2,201	2,001	855	806	340	200	1,533	1,346	2,380	▲4.08	8.68	
25 垂井町	26,402	21,597	3,674	3,372	1,535	1,270	567	302	1,131	2,139	2,164	▲0.10	14.54	
26 関ヶ原町	6,610	5,980	518	449	122	182	145	69	112	396	609	▲3.28	7.97	
27 神戸町	18,585	15,754	2,305	2,101	707	1,013	381	204	526	1,598	1,654	▲0.31	12.76	
28 輪之内町	9,654	8,106	1,483	1,145	371	529	245	338	65	1,112	894	2.27	15.47	
29 安八町	14,355	12,088	1,764	1,658	586	825	247	106	503	1,178	1,279	▲0.73	12.73	
30 揖斐川町	19,529	17,727	1,723	1,584	634	643	307	139	79	1,089	1,680	▲3.04	8.86	
31 大野町	22,041	18,840	2,454	2,347	892	1,146	309	107	747	1,562	1,883	▲1.51	11.52	
32 池田町	23,360	19,501	2,512	2,271	814	1,051	406	241	1,347	1,698	1,953	▲1.16	11.41	
33 北方町	18,139	12,695	3,457	3,394	976	1,925	493	63	1,987	2,481	2,215	1.65	21.40	
34 坂祝町	8,071	6,308	1,607	1,461	387	746	328	146	156	1,220	842	4.78	20.30	
35 富加町	5,626	4,379	857	772	189	500	83	85	390	668	435	4.45	16.37	
36 川辺町	9,860	8,403	1,376	1,305	416	666	223	71	81	960	906	0.55	14.07	
37 七宗町	3,402	3,085	259	242	81	109	52	17	58	178	394	▲6.46	7.75	
38 八百津町	10,195	8,993	1,029	963	418	378	167	66	173	611	740	▲1.29	10.27	
39 白川町	7,412	6,623	779	689	307	217	165	90	10	472	666	▲2.62	10.52	
40 東白川村	2,016	1,831	185	172	50	69	53	13	0	135	212	▲3.82	9.18	
41 御嵩町	17,516	14,757	2,434	2,246	793	984	469	188	325	1,641	1,529	0.65	14.16	
42 白川村	1,511	1,302	208	189	32	59	98	19	1	176	206	▲1.99	13.77	

※1：5年前の常住地及び移動状況が「不詳」の人を除いて算出

## 3-1 就業状態等基本集計結果

総務省統計局から令和4年5月27日に公表されました、令和2年国勢調査〈就業状態等基本集計〉の概要です。

### 就業-1 全国の就業状況

- 労働力人口は146万1千人の増加、非労働力人口は295万6千人の減少。
- 労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は62.9%で、2.2ポイント上昇。男性が72.4%（0.9ポイント増）、女性が54.2%（3.4ポイント増）と共に前回調査より上昇。
- 女性の労働力率はすべての年齢階級で上昇。M字カーブの底にあたる年齢階級は30～34歳から35歳～39歳に変化するとともに、M字カーブの底は上昇している。

### 就業-2 都道府県の就業状況

- 女性の35～39歳の労働力率は山形県が87.8%と最も高く、次いで島根県（87.8%）、福井県（87.0%）となっている。一方で奈良県が73.7%で最も低く、次いで神奈川県（73.9%）、埼玉県（74.5%）となっている。
- 産業大分類別の割合をみると、「農業、林業」は青森県が10.2%と最も高く、次いで宮崎県（9.3%）、高知県（9.1%）となっている。
- 産業大分類別の「製造業」は滋賀県が27.1%と最も高く、次いで愛知県（25.6%）、静岡県（25.4%）となっている。
- 産業大分類別の「卸売業、小売業」は福岡県が17.5%と最も高く、次いで大阪府（17.4%）、宮城県（17.3%）となっている。

### 就業-3 岐阜県の就業状態

- 労働力人口は4万5千人の増加、非労働力人口は6万7千人の減少。
- 労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は62.6%で、2.6ポイント上昇。男性が71.6%（0.7ポイント増）、女性が54.3%（4.3ポイント増）と共に前回調査より上昇。
- 女性の労働力率はすべての年齢階級で上昇。M字カーブの底にあたる年齢階級は30～34歳で、M字カーブの底は5.1ポイント上昇している。

## 就業－４ 【郡上市】労働力状態

- 労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は61.3%で、1.5ポイント上昇。
- 5歳階級別にみると、男女合計では45歳～54歳はわずかに低下しているが、その他の年代は上昇している。特に、70歳～74歳は9.1ポイントと大幅に上昇し、60歳～79歳までは上昇幅が大きい。
- 男女別にみると、男性に比べ女性は増加傾向にあり、一番増加したのは女性の70歳～74歳で10.5ポイントの増加
- 20歳～39歳の女性の労働力率が上昇しており、M字カーブの底が浅くなっている。
- 労働力人口は1,084人の減少（H22→H27は494人の減少）。非労働力人口は1,609人の減少（H22→H27は1,267人の減少）。

- ★ 15歳以上人口（34,358人）の労働力率は、61.3%となっており、平成27年と比べて1.5ポイント上昇している。
- ★ 労働力率を5歳階級別にみると50歳～54歳が▲0.7ポイントと一番減少している。その他には、45歳～49歳と85歳以上が▲0.1ポイントとわずかに減少したのみで、全体的には増加している。一番増加したのは70歳～74歳で9.1ポイント増となっている。特に、60歳～79歳までは大きく増加している。
- ★ 労働力率を男女別にみると、男性に比べ女性が増加傾向にあり、特に70歳～74歳は10.5ポイントの増となっている。
- ★ 労働力率の推移（H12年～R2年）を男女別にみると、男性は60歳以降の労働力率が増加傾向にあり、女性は15歳～19歳が微減しているものの、全体的に増加傾向にある。女性は結婚や出産、育児のために職を離れる傾向があり、20歳～39歳で労働力率が下降するM字カーブが見られるが、M字の底にあたる30歳～34歳の労働力率は76.7%で、H12年から18.3ポイント、H27年から8.0ポイントと大きく上昇している。また、25歳～34歳、子育てが一段落すると思われる55歳以降でも大きく上昇している。
- ★ 労働力人口は、男女計で1,084人の減少となっている。このうち、15歳～64歳の生産年齢人口は1,764人の減少、65歳以上の老年人口は680人増加している。



■郡上市の年齢5歳階級別男女別労働力状態

【男女計】

	H27年						R2年					
	総数	労働力人口		非労働力人口	不詳	労働力率 (%)	総数	労働力人口		非労働力人口	不詳	労働力率 (%)
		うち就業者						うち就業者				
総数	36,826	21,956	21,501	14,769	101	59.8	34,358	20,872	20,449	13,160	326	61.3
15-19歳	1,633	162	154	1,451	20	10.0	1,445	149	142	1,274	22	10.5
20-24歳	1,084	922	879	156	6	85.5	915	792	751	108	15	88.0
25-29歳	1,466	1,286	1,233	179	1	87.8	1,218	1,084	1,057	119	15	90.1
30-34歳	1,782	1,485	1,450	291	6	83.6	1,546	1,338	1,294	185	23	87.9
35-39歳	2,182	1,914	1,878	261	7	88.0	1,896	1,669	1,635	192	35	89.7
40-44歳	2,505	2,304	2,268	194	7	92.2	2,179	1,988	1,963	157	34	92.7
45-49歳	2,443	2,286	2,247	153	4	93.7	2,473	2,281	2,243	156	36	93.6
50-54歳	2,780	2,572	2,534	198	10	92.9	2,384	2,185	2,144	186	13	92.2
55-59歳	3,000	2,668	2,618	328	4	89.1	2,746	2,496	2,448	230	20	91.6
60-64歳	3,347	2,534	2,482	805	8	75.9	2,944	2,387	2,332	539	18	81.6
65-69歳	3,425	1,970	1,929	1,447	8	57.7	3,249	2,049	2,014	1,185	15	63.4
70-74歳	2,645	969	957	1,673	3	36.7	3,278	1,487	1,465	1,759	32	45.8
75-79歳	2,678	526	518	2,147	5	19.7	2,404	598	594	1,789	17	25.1
80-84歳	2,749	255	252	2,488	6	9.3	2,245	258	257	1,974	13	11.6
85歳以上	3,107	103	102	2,998	6	3.3	3,436	111	110	3,307	18	3.2

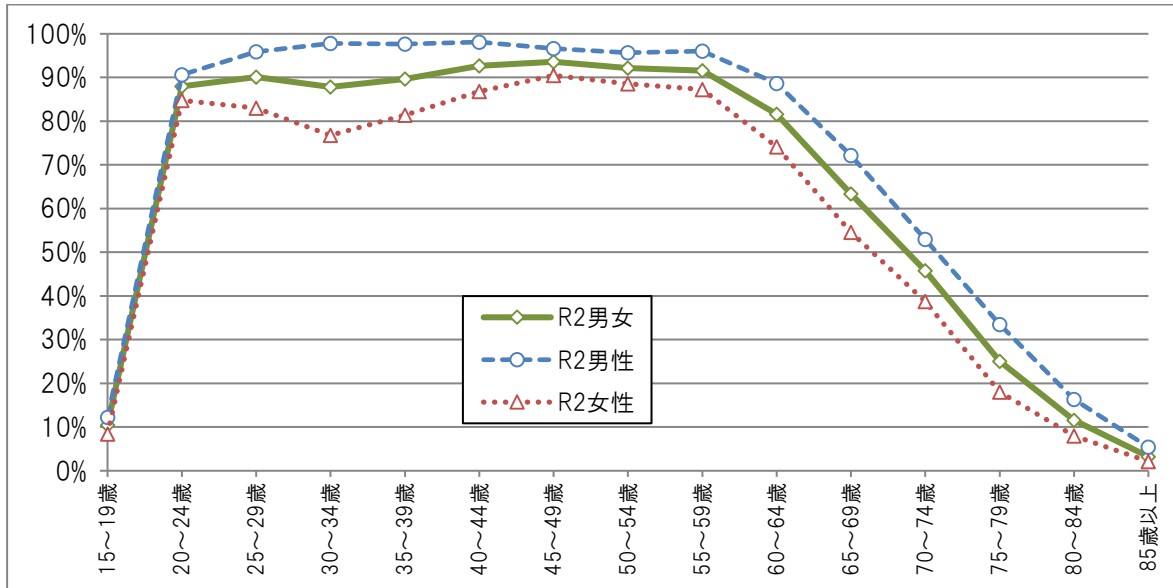
【男性】

	H27年						R2年					
	総数	労働力人口		非労働力人口	不詳	労働力率 (%)	総数	労働力人口		非労働力人口	不詳	労働力率 (%)
		うち就業者						うち就業者				
総数	17,696	12,272	11,964	5,372	52	69.6	16,676	11,546	11,254	4,943	187	70.0
15-19歳	841	102	97	728	11	12.3	774	93	89	667	14	12.2
20-24歳	583	518	492	62	3	89.3	514	453	422	47	14	90.6
25-29歳	763	740	710	22	1	97.1	672	635	614	27	10	95.9
30-34歳	911	888	866	19	4	97.9	820	787	764	18	15	97.8
35-39歳	1,129	1,094	1,070	31	4	97.2	965	924	906	22	19	97.7
40-44歳	1,276	1,239	1,216	35	2	97.3	1,133	1,092	1,076	21	20	98.1
45-49歳	1,235	1,201	1,176	32	2	97.4	1,264	1,199	1,175	42	23	96.6
50-54歳	1,373	1,332	1,306	36	5	97.4	1,208	1,145	1,118	52	11	95.7
55-59歳	1,547	1,464	1,425	79	4	94.9	1,350	1,285	1,255	53	12	96.0
60-64歳	1,676	1,440	1,400	232	4	86.1	1,509	1,329	1,281	170	10	88.7
65-69歳	1,729	1,125	1,093	598	6	65.3	1,624	1,168	1,137	451	5	72.1
70-74歳	1,257	578	569	678	1	46.0	1,634	855	840	759	20	53.0
75-79歳	1,191	330	326	858	3	27.8	1,092	363	361	721	8	33.5
80-84歳	1,152	163	161	988	1	14.2	950	155	154	792	3	16.4
85歳以上	1,033	58	57	974	1	5.6	1,167	63	62	1,101	3	5.4

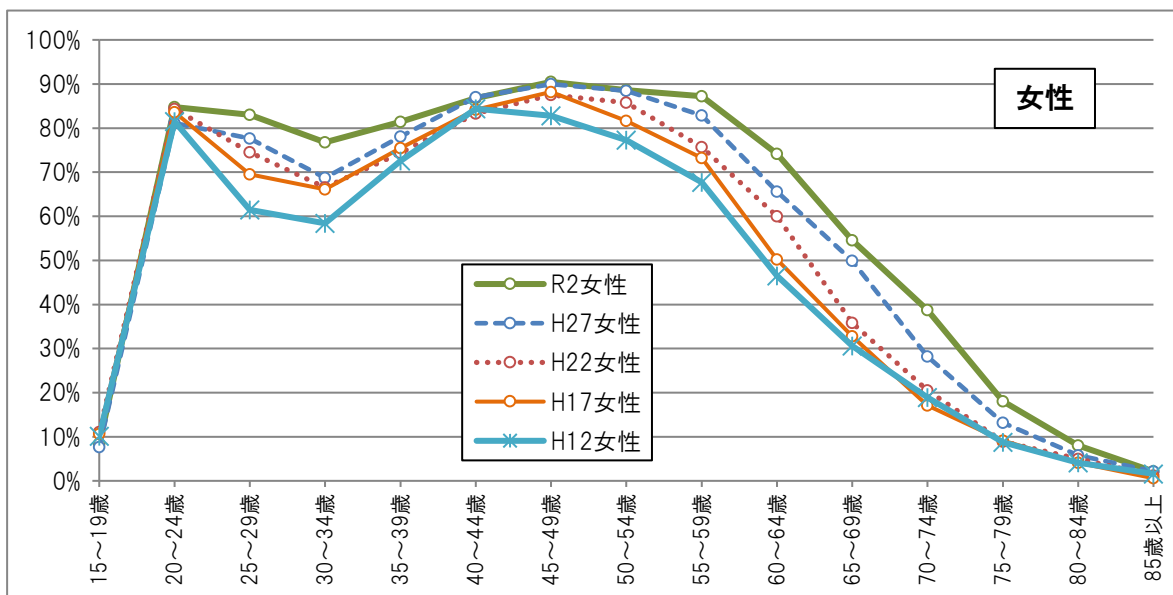
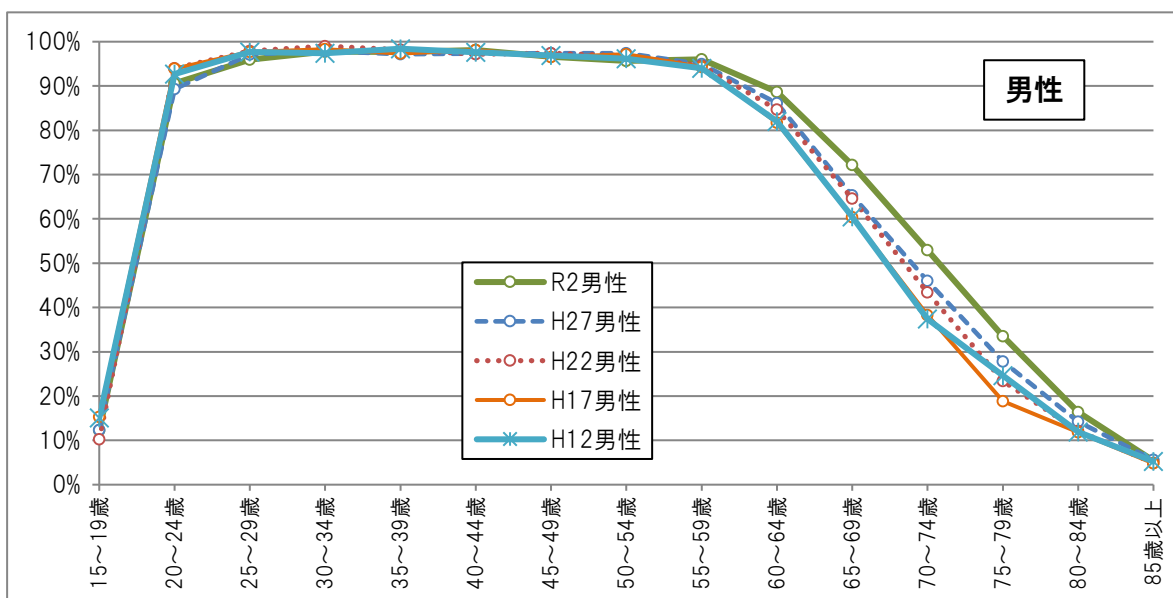
【女性】

	H27年						R2年					
	総数	労働力人口		非労働力人口	不詳	労働力率 (%)	総数	労働力人口		非労働力人口	不詳	労働力率 (%)
		うち就業者						うち就業者				
総数	19,130	9,684	9,537	9,397	49	50.8	17,682	9,326	9,195	8,217	139	53.2
15-19歳	792	60	57	723	9	7.7	671	56	53	607	8	8.4
20-24歳	501	404	387	94	3	81.1	401	339	329	61	1	84.8
25-29歳	703	546	523	157	-	77.7	546	449	443	92	5	83.0
30-34歳	871	597	584	272	2	68.7	726	551	530	167	8	76.7
35-39歳	1,053	820	808	230	3	78.1	931	745	729	170	16	81.4
40-44歳	1,229	1,065	1,052	159	5	87.0	1,046	896	887	136	14	86.8
45-49歳	1,208	1,085	1,071	121	2	90.0	1,209	1,082	1,068	114	13	90.5
50-54歳	1,407	1,240	1,228	162	5	88.4	1,176	1,040	1,026	134	2	88.6
55-59歳	1,453	1,204	1,193	249	-	82.9	1,396	1,211	1,193	177	8	87.2
60-64歳	1,671	1,094	1,082	573	4	65.6	1,435	1,058	1,051	369	8	74.1
65-69歳	1,696	845	836	849	2	49.9	1,625	881	877	734	10	54.6
70-74歳	1,388	391	388	995	2	28.2	1,644	632	625	1,000	12	38.7
75-79歳	1,487	196	192	1,289	2	13.2	1,312	235	233	1,068	9	18.0
80-84歳	1,597	92	91	1,500	5	5.8	1,295	103	103	1,182	10	8.0
85歳以上	2,074	45	45	2,024	5	2.2	2,269	48	48	2,206	15	2.1

■郡上市の年齢別男女別労働力状態（R2年）



■郡上市の年齢5歳階級別男女別労働力状態の推移（H12～R2年）



## 就業－５ 【郡上市】 従業上の地位

- 雇用者のうち、男性は「正規の職員・従業員」が多く、女性は「パート・アルバイト・その他」が多い。
- 雇用者のうち、労働者派遣事業所の派遣社員が前回の平成 27 年度よりも 6.5%の増となっている。
- 男女の従業上の地位については、男性は業主となっている割合が高く、女性は家族従業者として従事している割合が高い。

■従業上の地位別 15 歳以上就業者（平成 27 年・令和 2 年）（単位：人、％）

従業上の地位	H27		R2		H27～R2 の増減	
	就業者数	構成比	就業者数	構成比	増減数	増減率
総数(従業上の地位)	21,501	100.0	20,449	100.0	▲1,052	▲4.9
雇用者	16,165	75.2	15,450	75.6	▲715	▲4.4
(雇用者)正規の職員・従業員	10,571	49.2	10,055	49.2	▲516	▲4.9
(雇用者)労働者派遣事業所の派遣社員	154	0.7	164	0.8	10	6.5
(雇用者)パート・アルバイト・その他	5,440	25.3	5,231	25.6	▲209	▲3.8
役員	1,177	5.5	1,327	6.5	150	12.7
雇人のある業主	649	3.0	584	2.9	▲65	▲10.0
雇人のない業主	2,010	9.3	1,891	9.2	▲119	▲5.9
家族従業者	1,300	6.1	1,051	5.1	▲249	▲19.2
家庭内職者	106	0.5	83	0.4	▲23	▲21.7
従業上の地位「不詳」	94	0.4	63	0.3	▲31	▲33.0

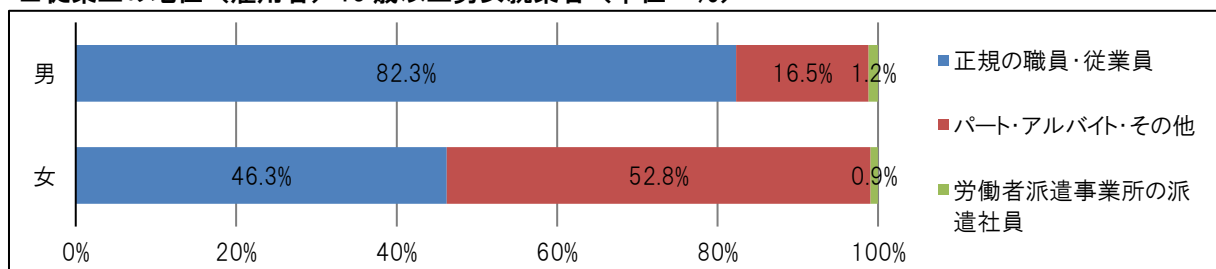
※ 総数には従業上の地位「不詳」を含む。

■従業上の地位別 15 歳以上男女就業者（単位：人、％）

従業上の地位	R2 男性		R2 女性	
	就業者数	構成比	就業者数	構成比
総数(従業上の地位)	11,254	100.0	9,195	100.0
雇用者	8,070	71.7	7,380	80.3
(雇用者)正規の職員・従業員	6,641	59.0	3,414	37.1
(雇用者)労働者派遣事業所の派遣社員	95	0.8	69	0.8
(雇用者)パート・アルバイト・その他	1,334	11.9	3,897	42.4
役員	997	8.9	330	3.6
雇人のある業主	490	4.4	94	1.0
雇人のない業主	1,411	12.5	480	5.2
家族従業者	232	2.1	819	8.9
家庭内職者	15	0.1	68	0.7
従業上の地位「不詳」	39	0.3	24	0.3

※ 総数には従業上の地位「不詳」を含む。

■従業上の地位（雇用者）15 歳以上男女就業者（単位：％）



### ■郡上市の従業上の地位 15 歳以上就業者数

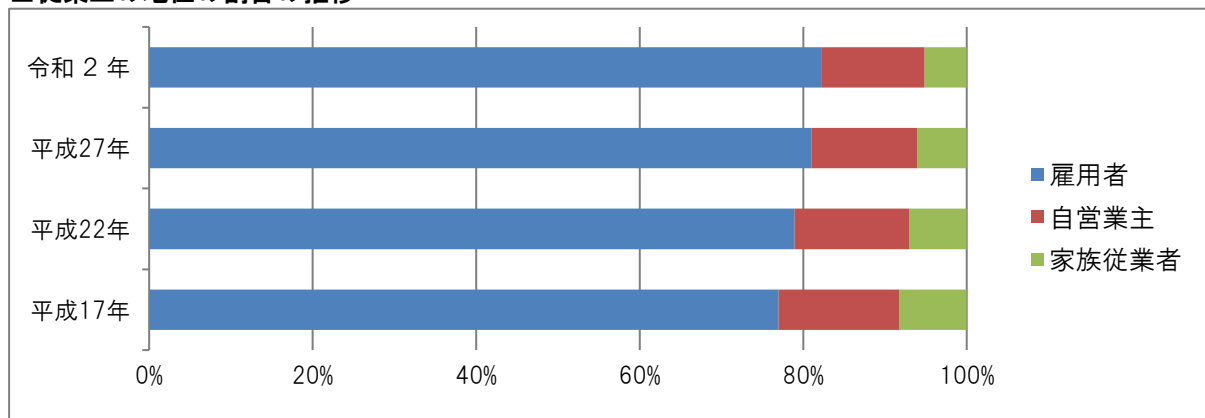
	総数	雇用者	自営業主	家族従業者
平成 17 年	23,161	17,832	3,416	1,913
平成 22 年	21,551	16,928	3,017	1,494
平成 27 年	21,501	17,342	2,765	1,300
令和 2 年	20,449	16,777	2,558	1,051

※ 総数には従業上の地位「不詳」を含む。

※ 雇用者には「役員」を含む。

※ 自営業主には「家庭内職者」を含む。

### ■従業上の地位の割合の推移



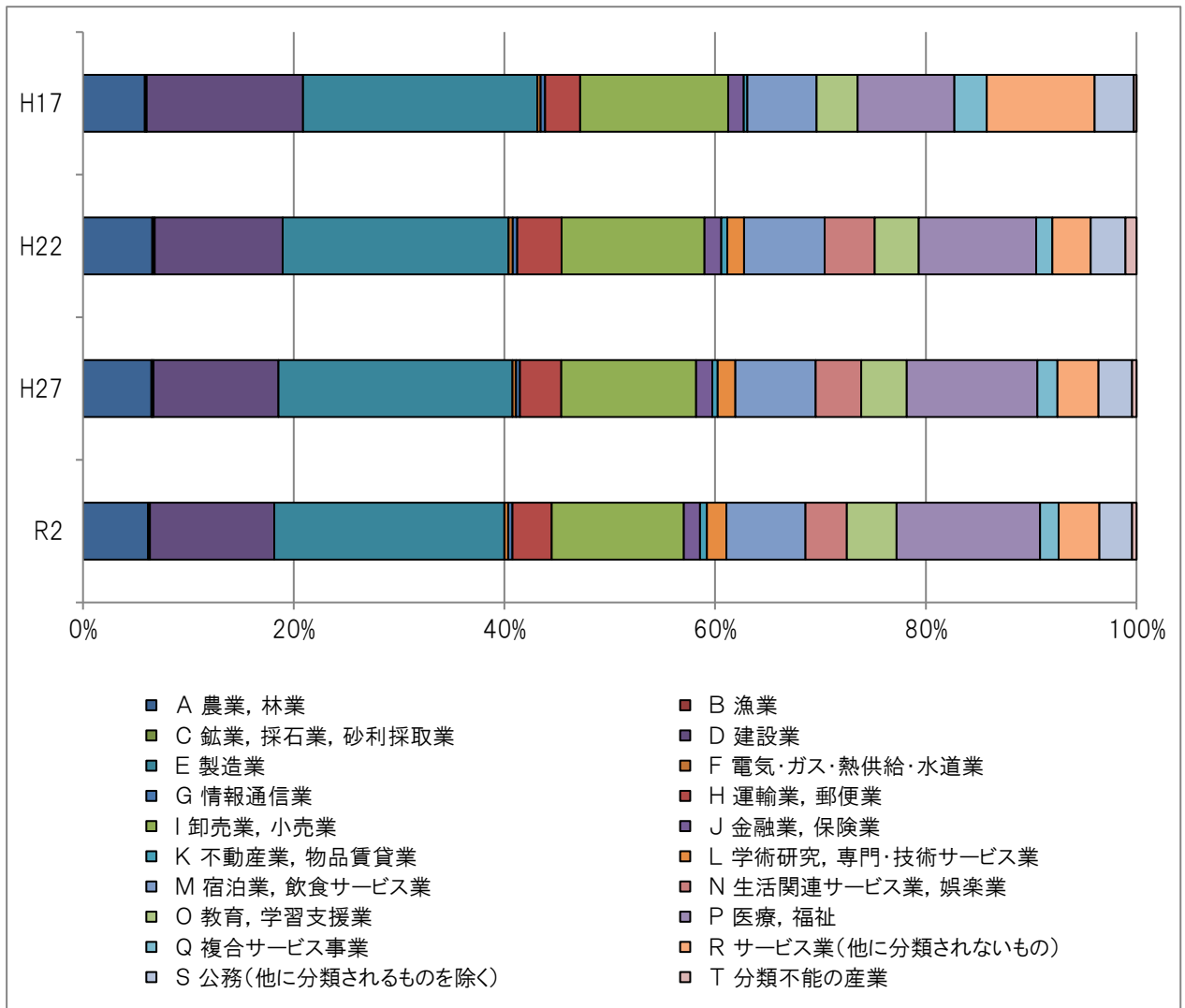
## 就業－6 【郡上市】産業（大分類）

- 郡上市内の産業（大分類）別就業者の割合は、前々回から本年まで製造業が最も高い(21～22%)
- 郡上市内では第3次産業が59.6%を占め、平成12年よりも7.2ポイント上昇。第2次産業は33.7%で平成12年よりも7.7ポイント下降。

### ■ 郡上市の産業（大分類）別15歳以上就業者の割合

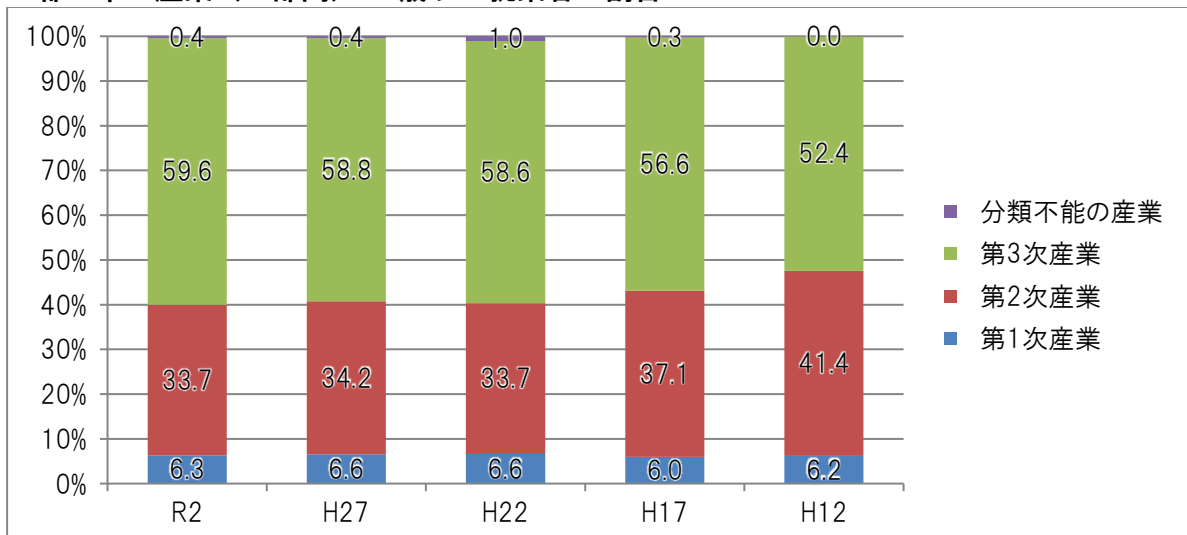
	R2	R2 総数にお ける割合 (%)	H27	H27 総数にお ける割合 (%)	H22	H22 総数にお ける割合 (%)
A 農業, 林業	1,261	6.2	1,397	6.5	1,416	6.6
B 漁業	18	0.1	16	0.1	24	0.1
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	21	0.1	24	0.1	26	0.1
D 建設業	2,411	11.8	2,550	11.9	2,620	12.2
E 製造業	4,469	21.9	4,777	22.2	4,621	21.4
F 電気・ガス・熱供給・水道業	77	0.4	72	0.3	83	0.4
G 情報通信業	79	0.4	84	0.4	96	0.4
H 運輸業, 郵便業	759	3.7	840	3.9	905	4.2
I 卸売業, 小売業	2,566	12.5	2,755	12.8	2,924	13.6
J 金融業, 保険業	314	1.5	328	1.5	341	1.6
K 不動産業, 物品賃貸業	135	0.7	113	0.5	122	0.6
L 学術研究, 専門・技術サービス業	381	1.9	360	1.7	347	1.6
M 宿泊業, 飲食サービス業	1,534	7.5	1,637	7.6	1,650	7.7
N 生活関連サービス業, 娯楽業	803	3.9	929	4.3	1,020	4.7
O 教育, 学習支援業	966	4.7	928	4.3	899	4.2
P 医療, 福祉	2,785	13.6	2,670	12.4	2,404	11.2
Q 複合サービス事業	358	1.8	411	1.9	331	1.5
R サービス業(他に分類されないもの)	791	3.9	835	3.9	787	3.7
S 公務(他に分類されるものを除く)	634	3.1	683	3.2	712	3.3
T 分類不能の産業	87	0.4	92	0.4	223	1.0
総数(産業大分類)	20,449	100.0	21,501	100.0	21,551	100.0

■郡上市の産業（大分類）別 15 歳以上就業者の割合



※平成 17 年は統計上、「L 学術研究、専門・技術サービス業」「N 生活関連サービス業、娯楽業」の項目がないので、「R サービス業(他に分類されないもの)」に集約。

■郡上市の産業（3部門）15 歳以上就業者の割合



## 就業－7 【郡上市】職業大分類別

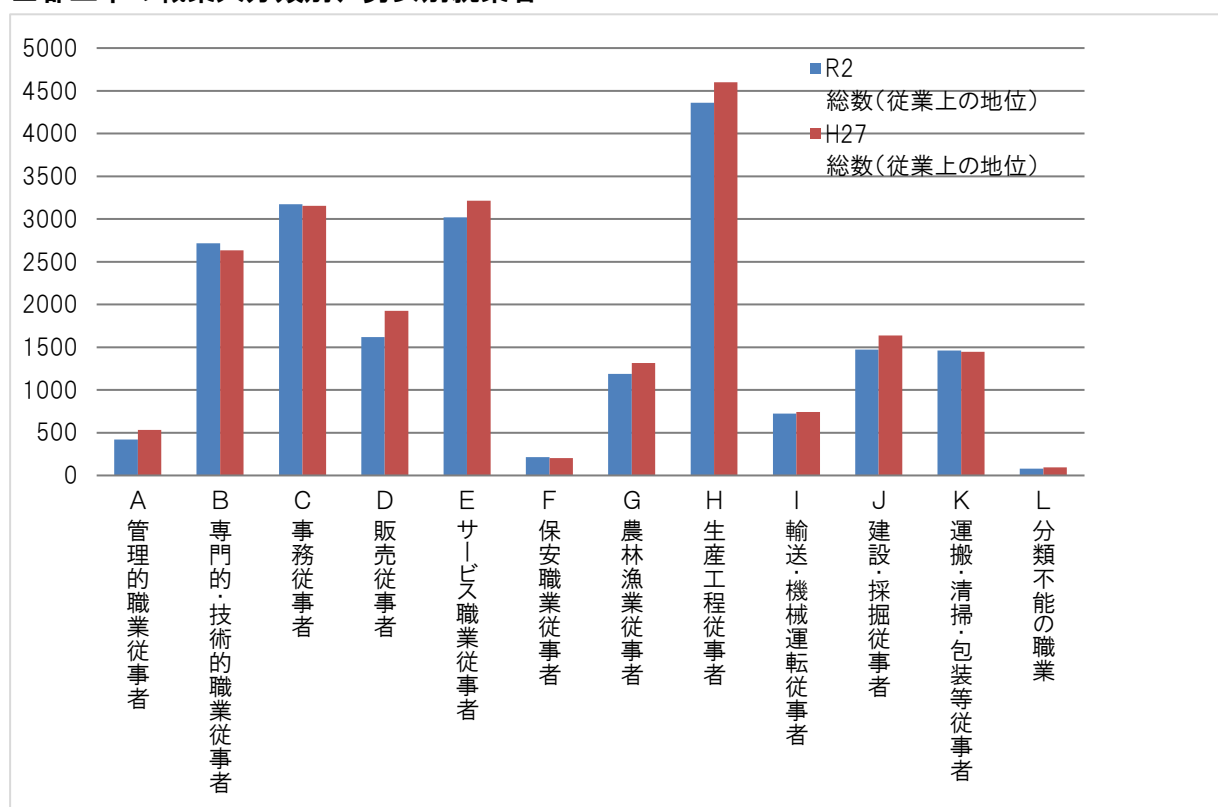
■郡上市内の男女別就業者数の割合をみると、管理的職業従事者、保安職業従事者、輸送・機械運転従事者、建設・採掘従事者は男性が8割以上を占めている。事務従事者、サービス職業従事者、においては6割以上が女性従事者となっている。

### ■郡上市の職業大分類別 15歳以上就業者数

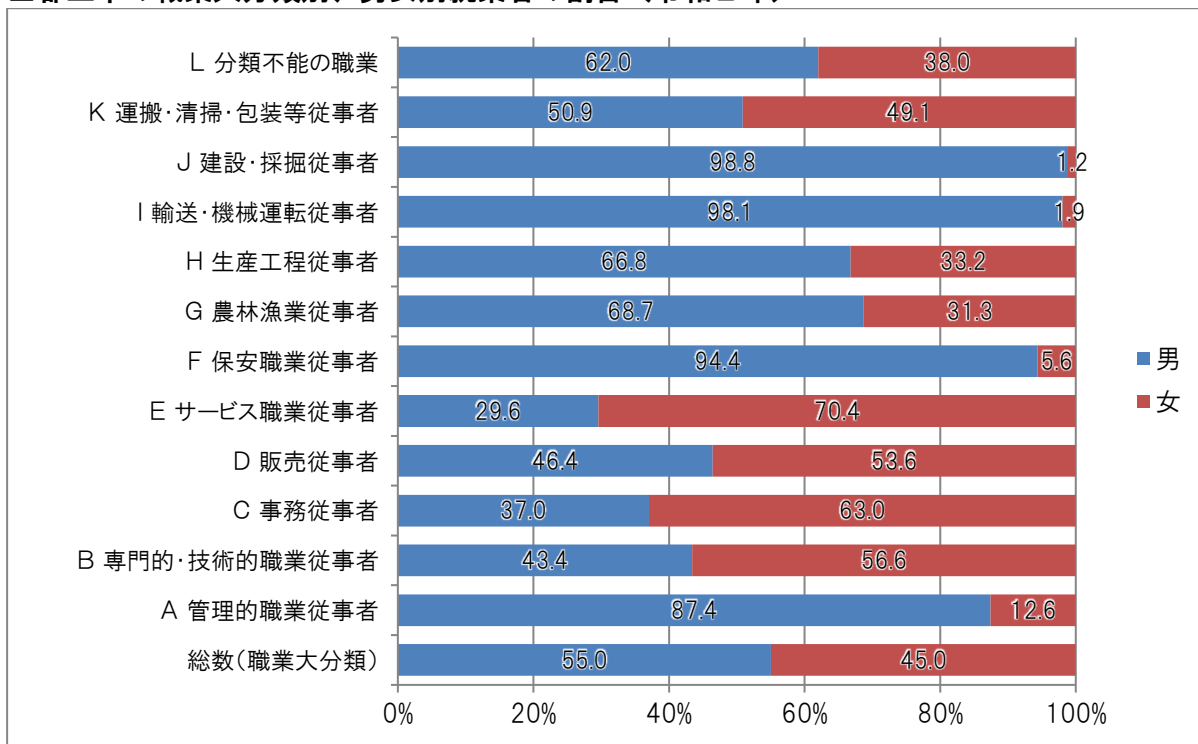
(単位：人)

大分類	R2 総数(従業上の地位)	H27 総数(従業上の地位)
総数	20,449	21,501
A 管理的職業従事者	421	532
B 専門的・技術的職業従事者	2,716	2,635
C 事務従事者	3,174	3,154
D 販売従事者	1,620	1,925
E サービス職業従事者	3,020	3,215
F 保安職業従事者	213	205
G 農林漁業従事者	1,187	1,316
H 生産工程従事者	4,361	4,599
I 輸送・機械運転従事者	722	742
J 建設・採掘従事者	1,474	1,637
K 運搬・清掃・包装等従事者	1,462	1,446
L 分類不能の職業	79	95

### ■郡上市の職業大分類別、男女別就業者



■郡上市の職業大分類別、男女別就業者の割合（令和2年）



就業－8 【郡上市】夫婦の労働力状態

- 夫婦のいる一般世帯数 9,197 世帯のうち、夫婦ともに就業者の世帯は 5,508 世帯となっており、全体の 59.9%を占める。
- 夫婦ともに非就業者の世帯は 1,694 世帯で、全体の 18.4%を占める。

■夫婦の就業・非就業別夫婦のいる一般世帯数 (単位：世帯)

		妻の労働力状態				
		総数	就業者	うち雇用者	非就業者	不詳
夫の労働力状態	総数	9,197	5,991	4,995	3,138	68
	就業者	6,953	5,508	4,577	1,443	2
	うち雇用者	5,483	4,308	4,079	1,174	1
	非就業者	2,176	481	417	1,694	1
	不詳	68	2	1	1	65

※非就業者は労働力人口のうち完全失業者と、非労働力人口、労働力状態「不詳」の計  
 ※雇用者には役員を含む

■夫婦の就業・非就業別 65 歳以上夫婦のみの世帯数 (単位：世帯)

		妻			
		総数	就業者	非就業者	不詳
夫	総数	1,977	619	1,345	13
	就業者	742	468	274	-
	非就業者	1,222	151	1,071	-
	不詳	13	-	-	13

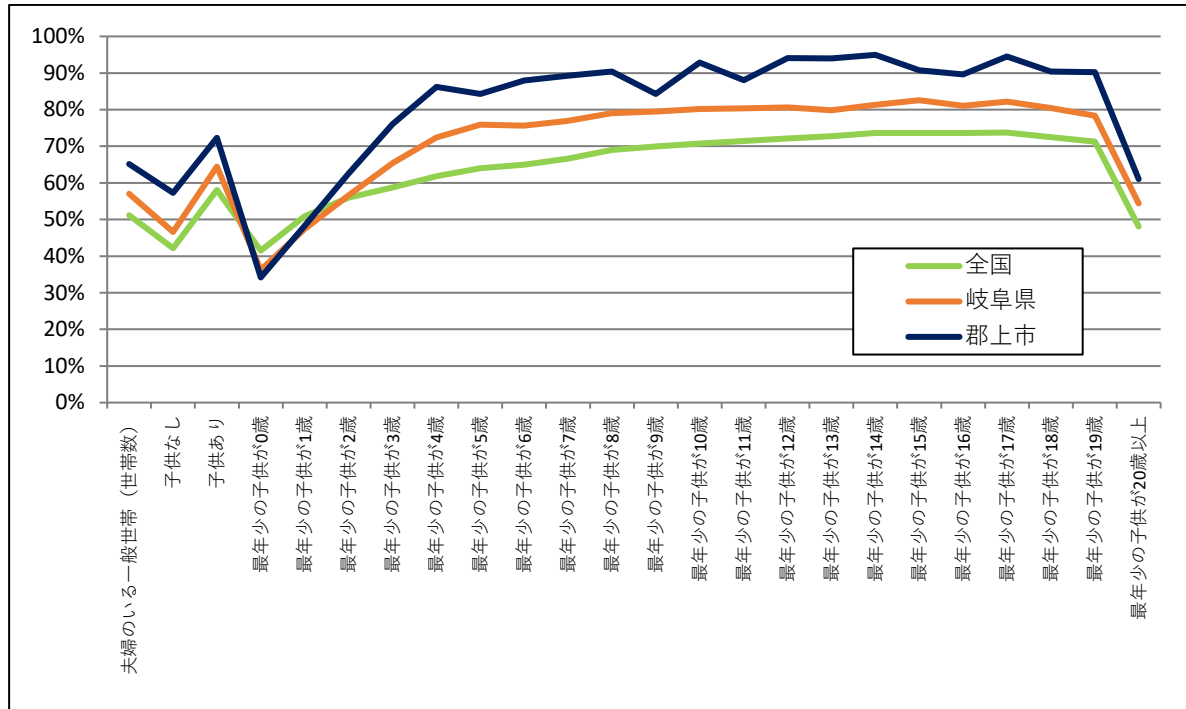
※非就業者は労働力人口のうち完全失業者と、非労働力人口、労働力状態「不詳」の計



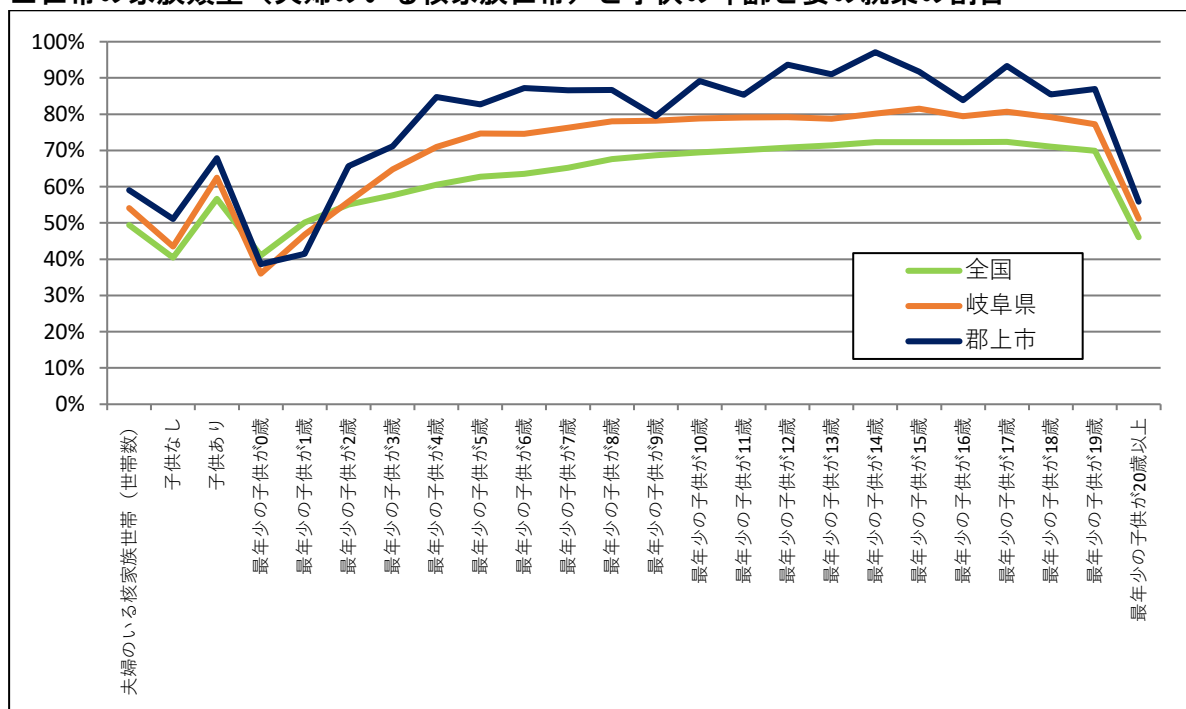
## 就業－９ 【郡上市】世帯の家族類型

- 妻の就業率について、全国、岐阜県と比較したとき、「最年少の子供が0歳の時以外」は妻の就業率が上回っている。
- 子供が小学校に上がるまでの間は「夫婦のいるその他の世帯（同居の親あり）」の妻の就業率は「夫婦のいる核家族世帯」の妻の就業率よりも若干高い。

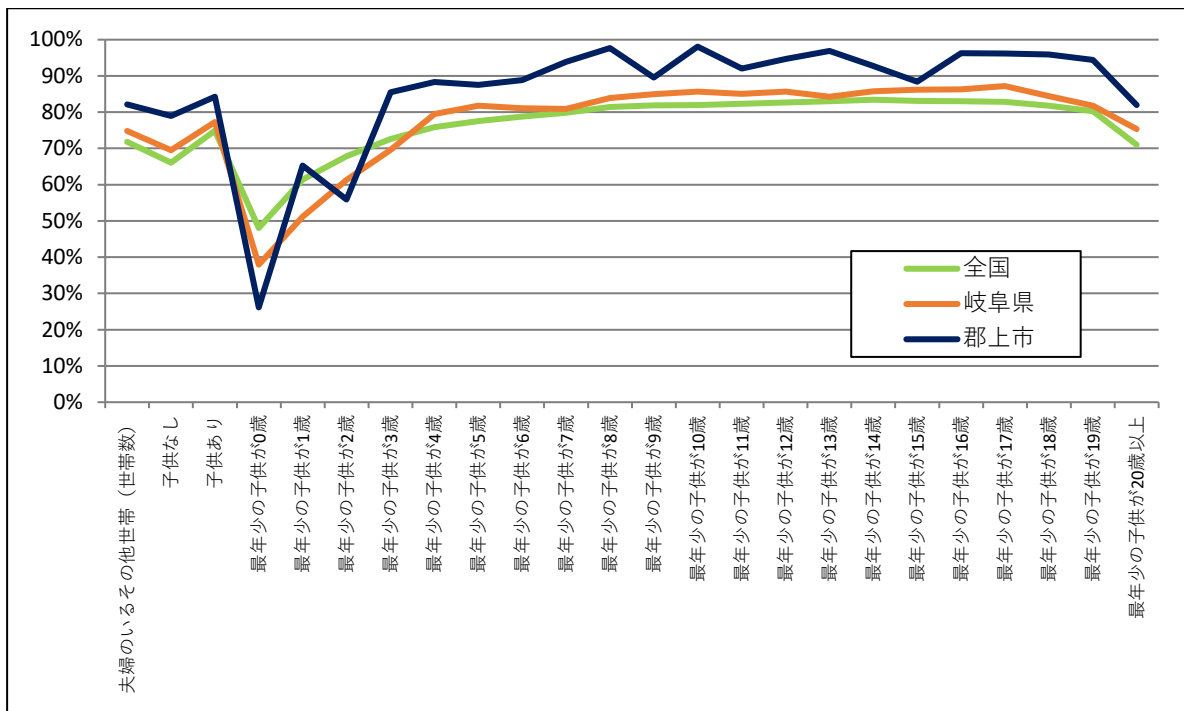
■世帯の家族類型（夫婦のいる一般世帯）（世帯数）と子供の年齢と妻の就業の割合



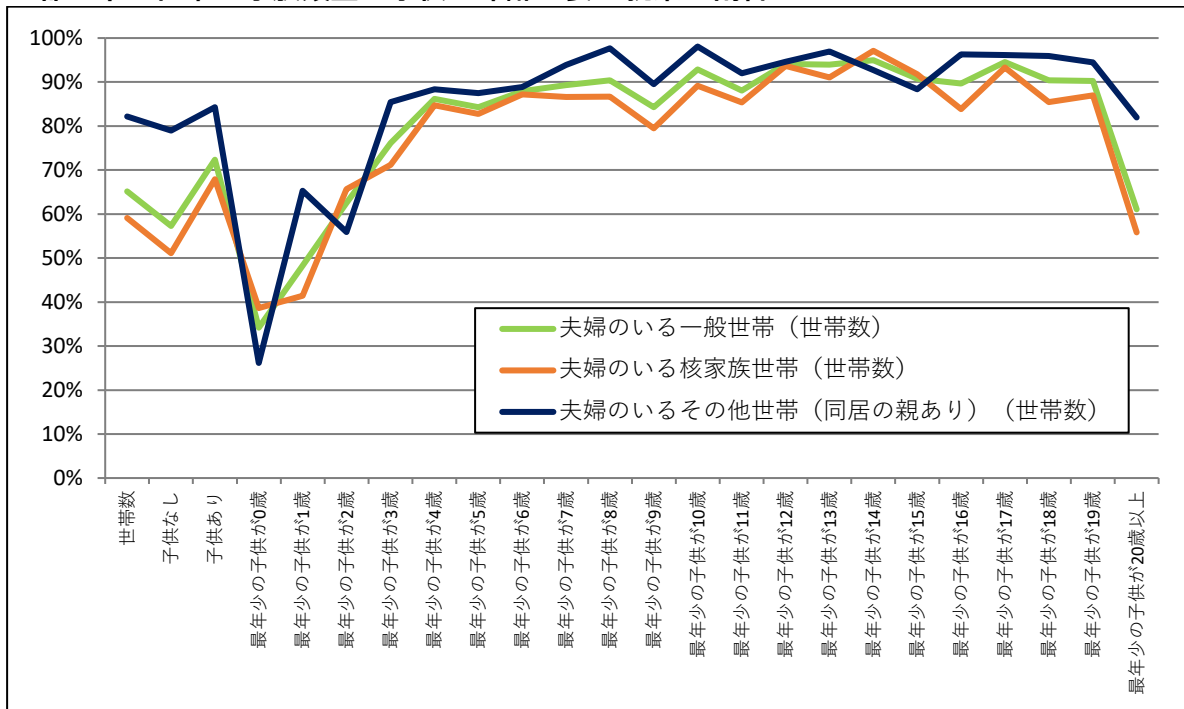
■世帯の家族類型（夫婦のいる核家族世帯）と子供の年齢と妻の就業の割合



■世帯の家族類型（夫婦のいるその他の世帯、同居の親あり）と子供の年齢と妻の就業の割合



■郡上市の世帯の家族類型と子供の年齢と妻の就業の割合



## 4-1 従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果

総務省統計局から令和4年7月21日に公表されました、令和2年国勢調査<従業地・通学地による人口・就業状態等集計>の概要です。

### 従通-1 全国の従業地・通学地による人口・就業状態

- 総人口に占める従業又は通学をする人の割合は63.6%と、平成27年の62.4%に比べ上昇し、「従業も通学もしていない」人の割合は低下している。
  - 従業地・通学地別では、「自市区町村」(37.4%)が0.5ポイント上昇、「他市区町村」(26.2%)が0.7ポイント上昇している。
- ※不詳補完値による

### 従通-2 都道府県の従業地・通学地による人口・就業状態

- 埼玉県、千葉県、奈良県及び神奈川県は、「他県」に通勤又は通学している人が人口の1割を上回っている。
  - 昼夜間人口比率が高いのは、東京都(119.2)、大阪府(104.4)、京都府(102.0)。
  - 昼夜間人口比率が低いのは、埼玉県(87.6)、千葉県(88.3)、神奈川県(89.9)。
  - 昼夜間人口比率を平成27年と比べると、30道府県で上昇、17都府県で低下となっている。
- ※不詳補完値による  
 ※昼夜間人口比率：常住人口100人当たりの昼間人口の比率。100を上回っていれば昼間人口が常住人口を上回ることを示す。

### 従通-3 岐阜県の従業地・通学地による人口・就業状態

- 「他県」に通勤又は通学している人は、6.0%で、平成27年の6.4%に比べ、0.4%減少。
- 昼夜間人口比率は96.6で、平成27年の96.1に比べ、0.5ポイント上昇。

#### ■従業地・通学地別人口の割合(平成27年～令和2年)

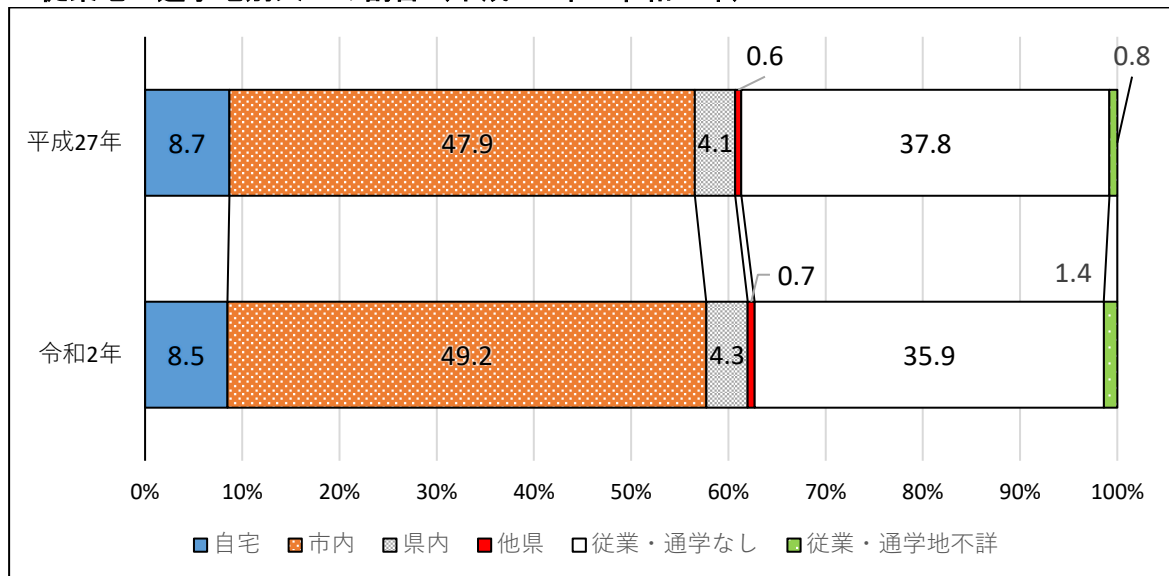
従業地・通学地	実数(人)		増減数(人)	割合(%)		ポイント差
	平成27年	令和2年		平成27年	令和2年	
総数(夜間人口)	2,031,903	1,978,742	▲ 53,161	100.0	100.0	0.0
従業・通学なし	717,664	641,823	▲ 75,841	35.3	32.4	▲ 2.9
自市区町村で従業・通学	786,787	734,300	▲ 52,487	38.7	37.1	▲ 1.6
自宅	116,319	102,080	▲ 14,239	5.7	5.2	▲ 0.5
自宅外	670,468	632,220	▲ 38,248	33.0	32.0	▲ 1.0
他市区町村で従業・通学	456,042	442,176	▲ 13,866	22.4	22.3	▲ 0.1
県内他市町村	323,022	317,516	▲ 5,506	15.9	16.0	0.1
他県	130,130	117,904	▲ 12,226	6.4	6.0	▲ 0.4
従業・通学地不詳・外国	2,890	6,756	3,866	0.1	0.3	0.2
従業・通学地不詳	71,410	160,443	89,033	3.5	8.1	4.6
従業地・通学地人口(昼間人口)	1,952,630	1,911,876	▲ 40,754	96.1	96.6	0.5
(再掲)流出口	130,130	117,904	▲ 12,226	6.4	6.0	▲ 0.4
(再掲)流入人口	50,857	51,038	181	2.5	2.6	0.1

## 従通一 4 郡上市の従業地・通学地による人口・就業状態

- 従業又は通学をする人の割合は 62.7%と、平成 27 年の 61.3%に比べ 1.4% 上昇。
- 市内に通勤・通学する人の割合が 49.2%と、平成 27 年の 47.9%に比べ 1.3% 上昇。
- 流出人口が流入人口を上回り、昼夜間人口比率は 98.2。
- 昼間人口比率、流出人口、流入人口割合とも平成 27 年から横ばい。
- 県内流出人口、流入人口は、関市が最も多く、次いで美濃市、岐阜市の順となっている。
- 県外流出人口、流入人口は、愛知県が最も多い。

※流出人口：郡上市から郡上市以外へ通勤・通学している人  
 ※流入人口：郡上市以外から郡上市へ通勤・通学している人

### ■ 従業地・通学地別人口の割合（平成 27 年～令和 2 年）



### ■ 常住地又は従業地・通学地別人口

従業地・通学地	実数(人)		増減数(人)	割合(%)		ポイント差
	平成 27 年	令和2年		平成 27 年	令和2年	
総数(夜間人口)	42,090	38,997	▲ 3,093	100.0	100.0	0.0
従業・通学なし	15,930	13,993	▲ 1,937	37.8	35.9	▲ 1.9
自市区町村で従業・通学	23,793	22,491	▲ 1,302	56.5	57.7	1.2
自宅	3,650	3,302	▲ 348	8.7	8.5	▲ 0.2
自宅外	20,143	19,189	▲ 954	47.9	49.2	1.3
他市区町村で従業・通学	2,029	1,970	▲ 59	4.8	5.1	0.3
県内他市町村	1,745	1,664	▲ 81	4.1	4.3	0.2
他県	268	275	▲ 7	0.6	0.7	0.1
従業・通学地不詳・外国	16	31	▲ 15	0.0	0.1	0.1
従業・通学地不詳	338	543	▲ 205	0.8	1.4	0.6
従業地・通学地人口(昼間人口)	41,356	38,276	▲ 3,080	98.3	98.2	▲ 0.1
(再掲)流出人口	2,013	1,939	▲ 74	4.8	5.0	0.2
(再掲)流入人口	1,279	1,218	▲ 61	3.0	3.1	0.1

■ 常驻地又は従業地別就業者数

従業地	実数(人)		増減数 (人)	割合(%)		ポイント差
	平成27年	令和2年		平成27年	令和2年	
就業者数	21,501	20,450	▲ 1,051	100	100	0.0
自市区町村で従業	19,552	18,665	▲ 887	90.9	91.3	0.3
自宅	3,650	3,302	▲ 348	17.0	16.1	▲ 0.8
自宅外	15,902	15,363	▲ 539	74.0	75.1	1.2
他市区町村で従業	1,800	1,692	▲ 108	8.4	8.3	▲ 0.1
県内他市町村	1,589	1,478	▲ 111	7.4	7.2	▲ 0.2
他県	197	200	3	0.9	1.0	0.1
従業地不詳・外国	14	14	0	0.1	0.1	0.0
従業地不詳	149	93	▲ 56	0.7	0.5	▲ 0.2
従業地人口	20,981	19,979	▲ 1,002	97.6	97.7	0.1
(再掲)流出口	1,786	1,678	▲ 108	8.3	8.2	▲ 0.1
(再掲)流入人口	1,266	1,207	▲ 59	5.9	5.9	0.0

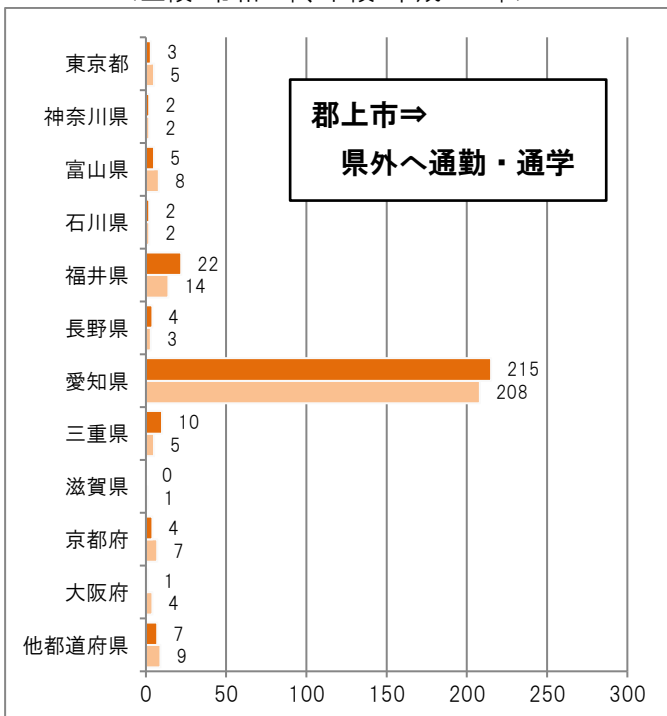
■ 常驻地又は通学地別通学者数

通学地	実数(人)		増減数 (人)	割合(%)		ポイント差
	平成27年	令和2年		平成27年	令和2年	
通学者数	4,512	4,164	▲ 348	100	100	0.0
自市区町村で通学	4,241	3,826	▲ 415	94.0	91.9	▲ 2.1
他市区町村で通学	229	278	49	5.1	6.7	1.6
県内他市町村	156	186	30	3.5	4.5	1.0
他県	71	75	4	1.6	1.8	0.2
通学地不詳・外国	2	17	15	0.0	0.4	0.4
通学地不詳	42	60	18	0.9	1.4	0.5
通学地人口	4,298	3,914	▲ 384	95.3	94.0	▲ 1.3
(再掲)流出口	227	261	34	5.0	6.3	1.2
(再掲)流入人口	13	11	▲ 2	0.3	0.3	▲ 0.0

■ 県外流出入人口の内訳 (15歳以上就業者・通学者数)

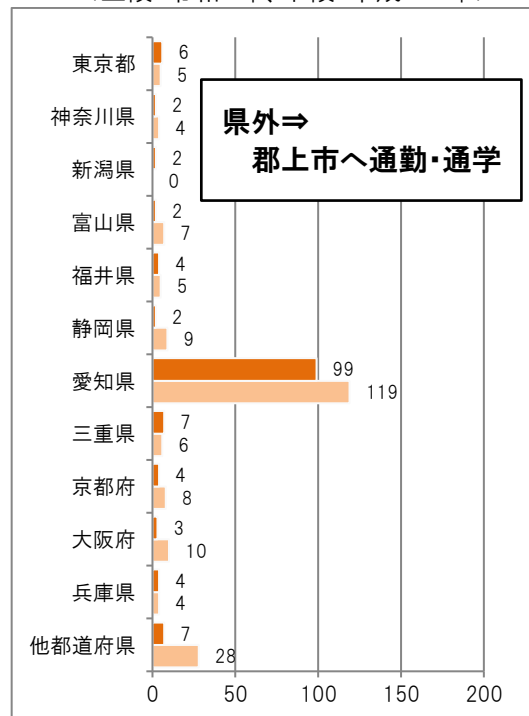
【流出人口(県外)】

<上段:令和2年、下段:平成27年>



【流入人口(県外)】

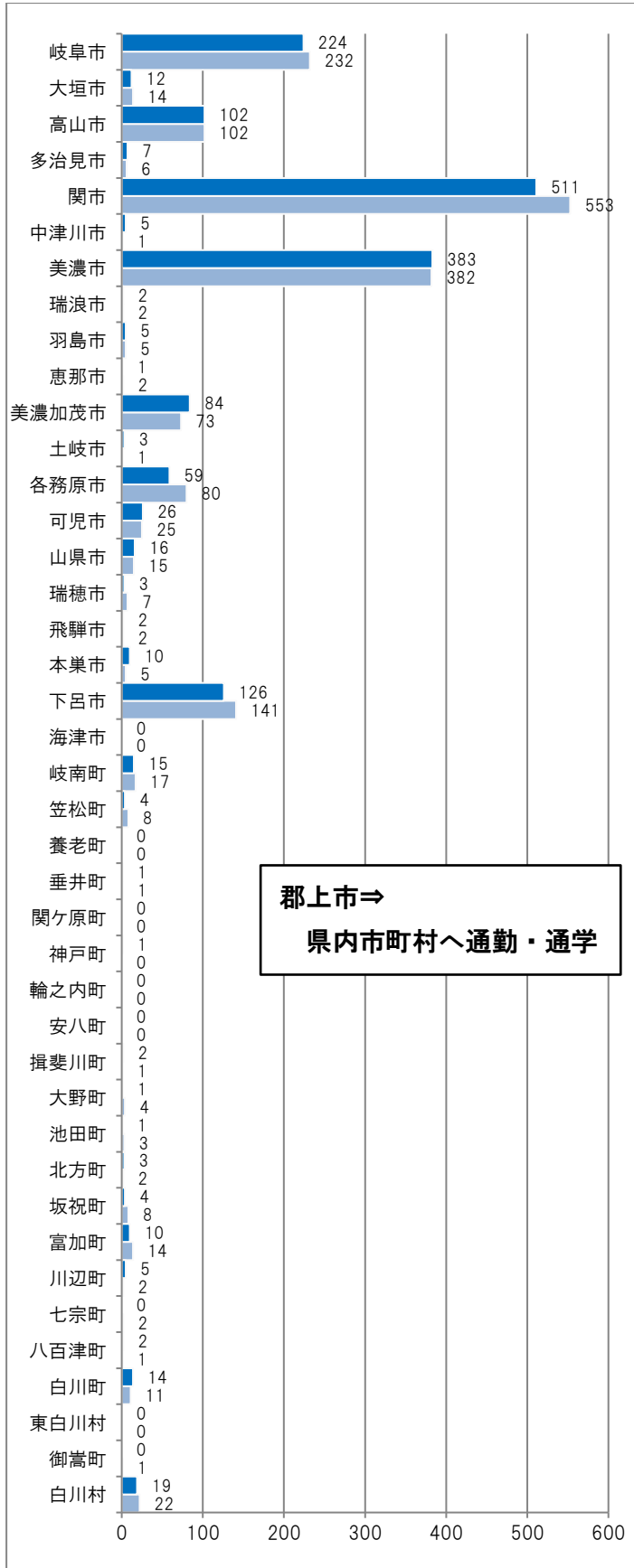
<上段:令和2年、下段:平成27年>



■県内流出入人口の内訳（15歳以上就業者・通学者数）

【流出人口（県内）】

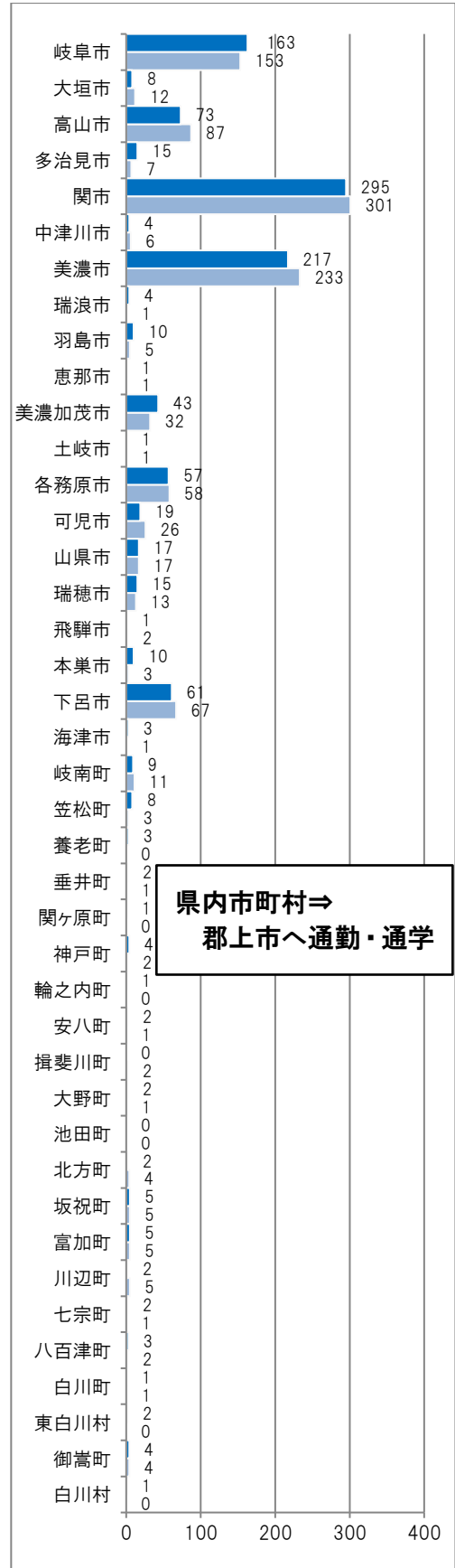
<上段:令和2年、下段:平成27年>



郡上市⇒  
県内市町村へ通勤・通学

【流入人口（県内）】

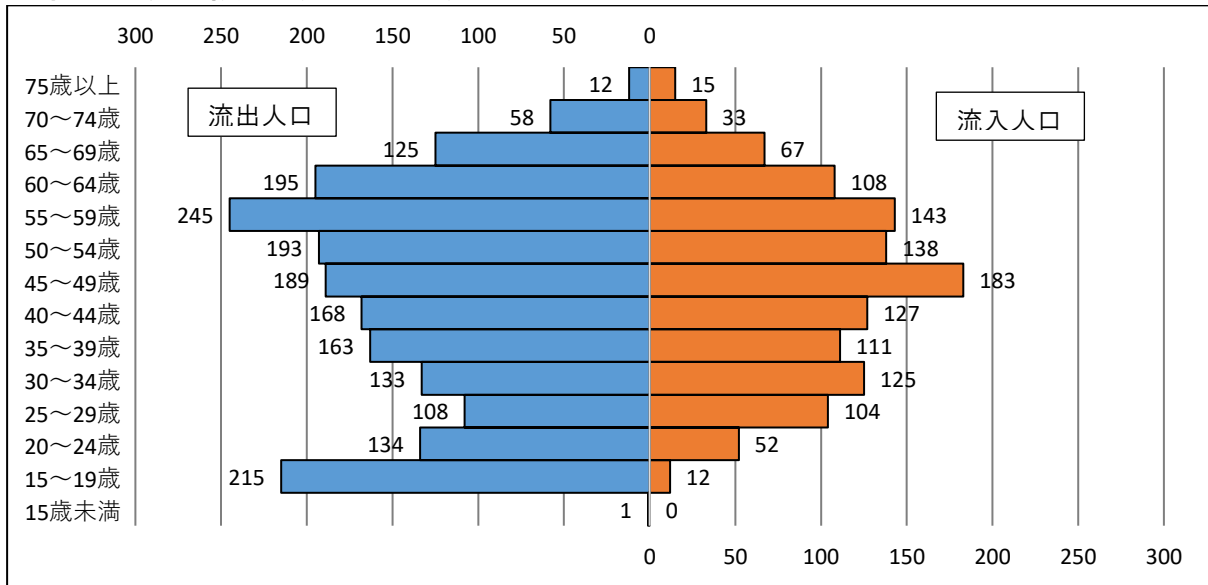
<上段:令和2年、下段:平成27年>



県内市町村⇒  
郡上市へ通勤・通学

★流出人口・流入人口を年齢別にみると、流出人口は「15歳～19歳」「55歳～59歳」が多く、流入人口は「45歳～49歳」が最も多い。

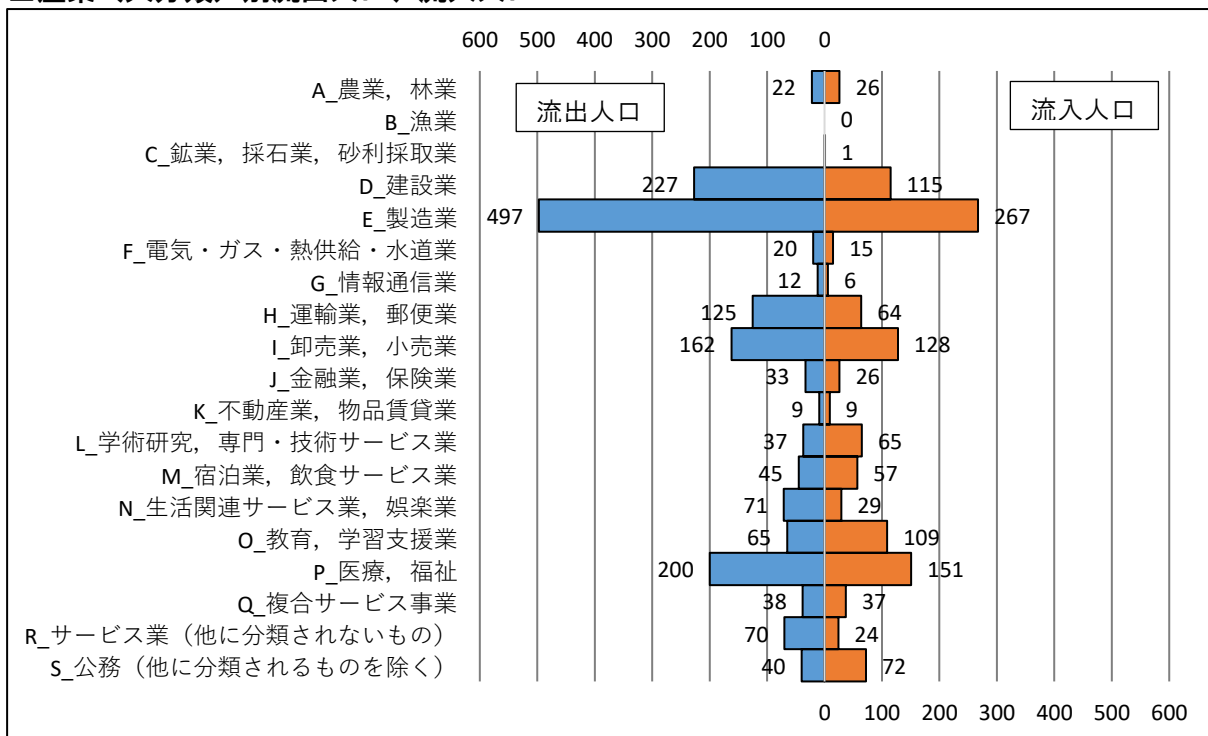
■年齢（5歳階級別）流出人口、流入人口



★産業別では、「製造業」が流出人口、流入人口とも最も多い。

★「農業、林業」「学術研究，専門・技術サービス業」「宿泊業，飲食サービス業」「教育、学習支援」「公務」は流入人口が流出人口を上回っている。

■産業（大分類）別流出人口、流入人口



## 従通一 5 郡上市の従業・通学者の利用交通手段等

- 通勤・通学者の利用交通手段は、通勤・通学先に関わらず、ほとんどが自家用車となっている。
- 「通勤・通学者のみ」の世帯は一般世帯の30.6%を占める。

### ■利用交通手段の種類別通勤者・通学者数（15歳以上）

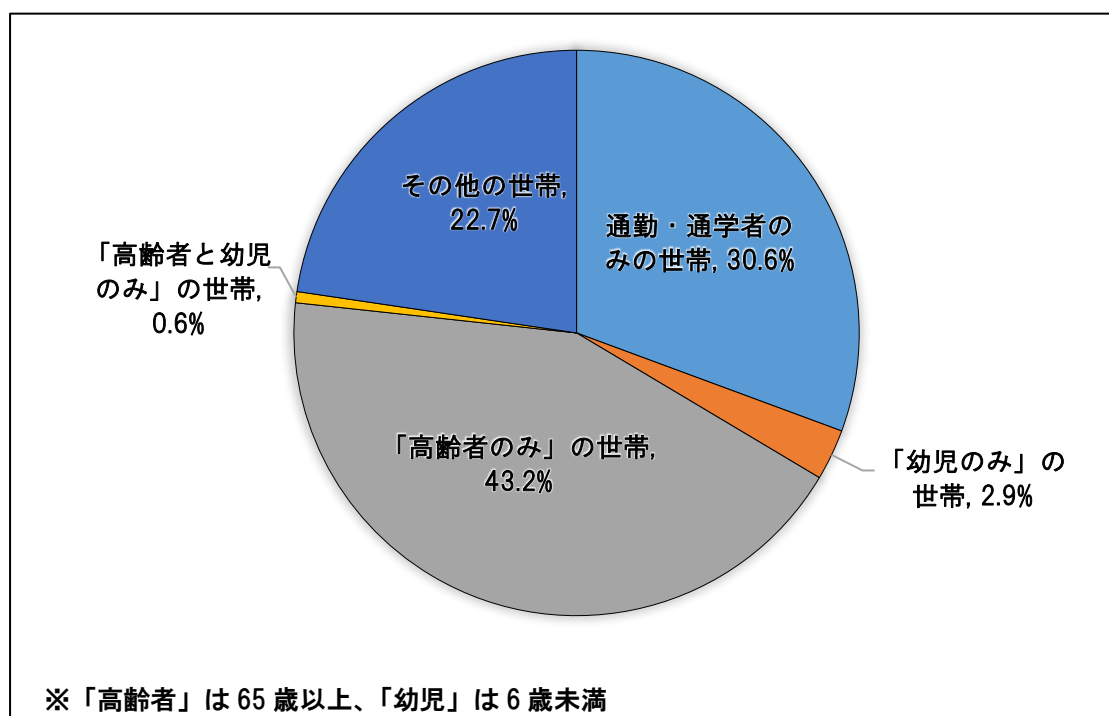
	常住地による人口	自市区町村で従業・通学	県内他市区町村で従業・通学	他県で従業・通学	(再掲)流出人口	(再掲)流入人口
総数	18,475	16,413	1,663	275	1,938	1,218
徒歩のみ	1,375	1,339	16	19	35	9
鉄道・電車	263	134	84	44	128	18
乗合バス	437	382	40	14	54	7
勤め先・学校のバス	273	243	24	5	29	18
自家用車	15,275	13,601	1,480	173	1,653	1,131
ハイヤー・タクシー	2	2	0	0	0	0
オートバイ	112	108	2	1	3	0
自転車	745	683	38	24	62	9
その他	182	133	31	17	48	30

※利用交通手段については、複数回答可能であるため、内訳となる項目を足し上げても「総数」とは一致しない。

★通勤・通学時の状況別に一般世帯の状況を見ると、世帯員が通勤・通学のため世帯が留守の状態になると考えられる「通勤・通学者のみ」の世帯は一般世帯の30.6%。

★通勤通学者以外の世帯員がいる世帯のうち、通勤・通学時に高齢者のみの状態になる可能性が考えられる、「高齢者のみ」「高齢者と幼児のみ」の世帯の割合は合わせて43.8%で、一般世帯の半数近くを占める。

### ■従業・通学時の世帯の状況別一般世帯の割合





## 5-1 移動人口の就業状態等集計結果

総務省統計局から令和4年8月31日に公表されました、令和2年国勢調査〈移動人口の就業状態等集計〉の概要です。

### 移就-1 郡上市の移動人口の就業状態

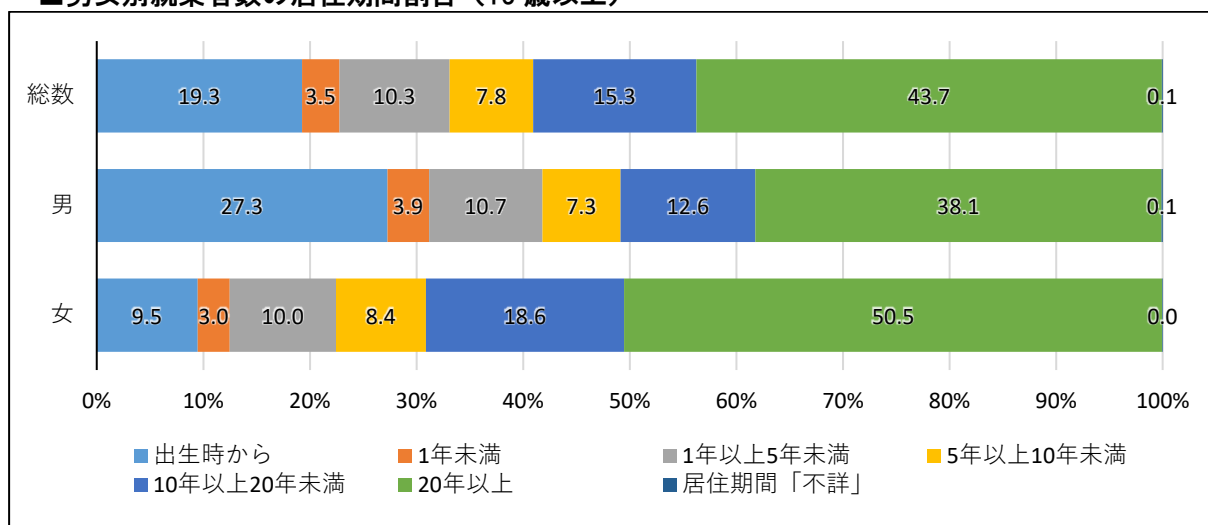
- 15歳以上就業者のうち、5年前の常住者が市外の方は13.4%
- 就業者を居住期間別にみると、男性では「20年以上」が最も多く、次いで「出生時から」となっており、女性では、「20年以上」が最も多く、次いで「10年以上20年未満」となっている。

#### ■郡上市の男女、5年前の常住地別就業者数（15歳以上）

		現住地による人口								移動人口の割合(%) ※1	
		総数(常住者)									
		現住所(移動なし)	現住所以外(移動人口)				不詳				
県内 自市町村	県内他 市町村		他県	国外							
令和2年	総数	20,449	17,684	2,737	1,191	573	666	307	28	13.4	
	男性	11,254	9,649	1,586	658	347	416	165	19	14.1	
	女性	9,195	8,035	1,151	533	226	250	142	9	12.5	
平成27年	総数	21,501	18,688	2,734	1,261	573	722	178	79	12.8	
	男性	11,964	10,304	1,608	696	360	474	78	52	13.5	
	女性	9,537	8,384	1,126	565	213	248	100	27	11.8	

※1:総数(常住者)から5年前の常住地及び移動状況が「不詳」の人を除いて算出

#### ■男女別就業者数の居住期間割合（15歳以上）



＜詳細な調査データが掲載されている総務省統計局のホームページ＞

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka.htm>